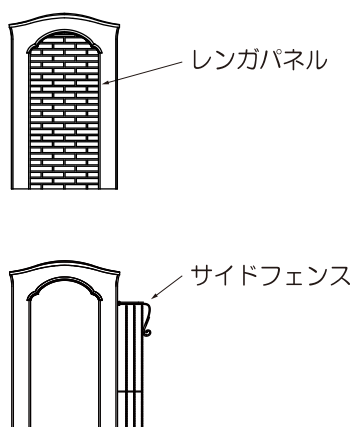


施工説明書

ディーズポルタ

このたびは Dea's Garden 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
正しく取付けをして頂くために、施工説明書をよくお読みください。

ディーズポルタは、本体となるウォールと、オプションアイテムから構成される商品です。
チャート図に従い、取付けるアイテムや施工方法によって必要なページを参照してください。
この他のオプションの取付けに関しては、それぞれの施工説明書を参照してください。

共通項目 (必読)	A 施工上の注意
	B 各種寸法図、梱包明細表 ・製品寸法図 ・アイテムの取付けについて①②③、アイテム取付位置図 ・アイテム取付・配線用穴位置図、配線時の施工について
ウォール・フェンスの施工	C ベースポールの取付け
	→ D レンガパネル、石パネルを取付ける場合の施工
	→ E ウォールの施工
	→ F サイドフェンスを取付ける場合の施工
	
※レンガパネル・石パネルはウォールを施工する前に取付けておいてください。	
施工後のオプション類取付	G 天然石、タイルの貼付
	J 表札の取付 ・標準タイプに取付ける場合 ・石張/タイル張仕様に取付ける場合
	H 照明の取付
	K インターホン、インターホンカバーの取付
	I ポストの取付 ・標準タイプに取付ける場合 ・石張/タイル張仕様に取付ける場合
	L 笠木の取付
※天然タイルの貼付は必ず本体の施工後に行ってください。	
基礎参考図	M 隣地境界への施工について
	N ウォールの足元に植栽する場合の施工について

A 施工上の注意

A



〈施工される前に〉

- ◆製品の組立には危険を伴いますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- ◆組み付け前に仮組みを行い、製品に問題の無いことを確認してください。

〈施工上のご注意〉

- ◆取付けが不十分だと、使用中にはずれたり、転倒したりする恐れがあります。
この取付説明書に従い確実に固定してください。
- ◆コンクリートの養生は十分に行ってください。
- ◆製品表面に付着したコンクリートは速やかに除去してください。
- ◆施工の際には手袋を着用してください。
- ◆強風時等、周囲の安全が確保できない場合は、危険ですので施工しないでください。
- ◆施工中についた汚れはすぐに拭き取ってください。キズが付いた場合などは、
別売の補修材で補修してください。
- ◆ディーズポルタのウォールは、フィルムが巻かれた状態で梱包されています。
汚れ防止のため、埋め込みの際はフィルムは剥がさずに施工し、
コンクリートが硬化してから壁を傷つけないように丁寧に剥がしてください。

〈補修について〉

- ◆軽いキズや凹みが生じた場合には別売の ディーズフィニッシュコート F318
タッチアップセット（補修用）を使用し、補修を行ってください。（塗壁部）

〈使用工具等〉

共通 基礎ブロック、抜け止め用鉄筋、添え木、当て布、コンクリート打設用品、PF管（配線時）

C ベースボールの取付け…硬めの接着剤（コンクリートボンド等）

F サイドフェンスを使用した施工…＋ドライバー、電動ドライバー、ドリル径φ4.2、φ6

G 天然石、タイルの貼付…通常の石/タイル施工用工具

H 照明の取付け…結線用工具、＋ドライバー

I ポストの取付け…
 ①標準タイプに取付ける場合…＋ドライバー、電動ドライバー、φ3.2キリ
 ②石張/レンガ張に取付ける場合…ポスト取付金具セットE、電動ドライバー、φ3.2キリ、φ10.5

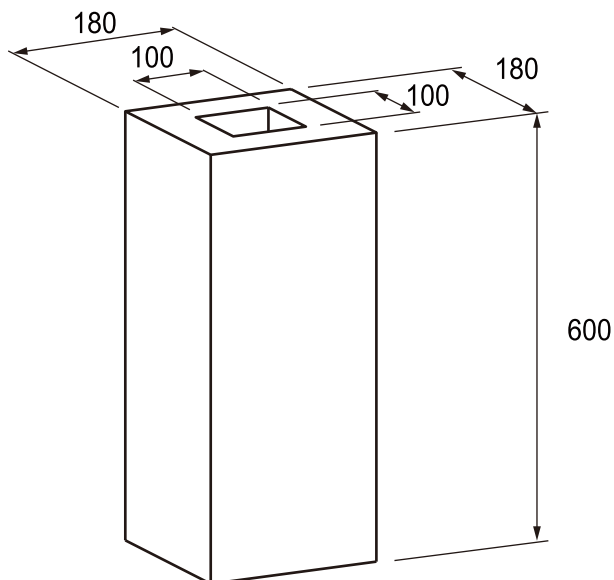
J 表札の取付け…
 ①標準タイプに取付ける場合…表札取付金具セットB、φ2.6キリ、φ10.5、
 硬めの接着剤（コンクリートボンド等）
 ②石張/レンガ張に取付ける場合…φ6、硬めの接着剤（コンクリートボンド等）

K インターホンの取付け…φ20ホルソー、カッター、
 インターホン取付ねじ用キリ（太さはインターホン同梱のねじによる）

L 笠木の取付け…結線用工具、電動ドライバー、φ12キリ

◆ウォールの施工には、フェンス用基礎ブロックの使用をおすすめしています。

推奨基礎ブロック寸法
（目安）



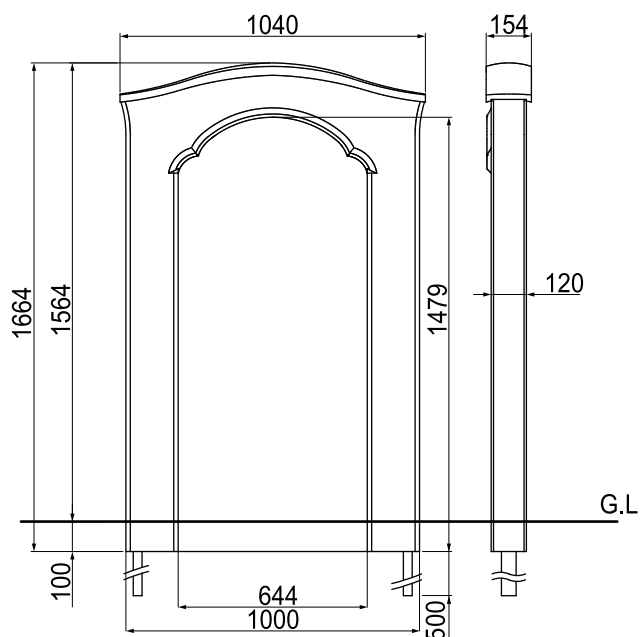
B 各種寸法図・梱包明細表

- ・ 開梱時に部品の種類と数量をご確認ください。
- ・ 商品に異常がないことをご確認ください。

■製品寸法（単位：mm）

B

ファサードウォールA



■梱包明細

ファサードウォールA

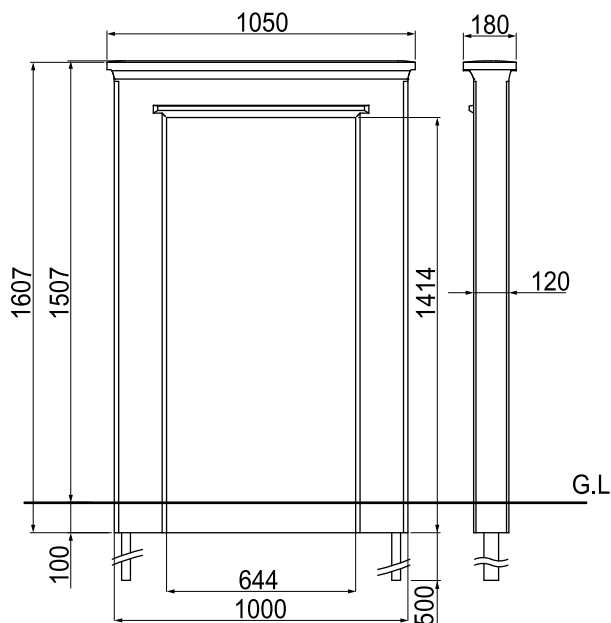
名 称	数 量
ウォール本体 [標準タイプ]または[石張 レンガ張り仕様]	1

ベースポールセットC

名 称	数 量
ベースポールC	2
保証書	1
取付説明書	1
取扱説明書	1

製品重量：35 kg

ファサードウォールB



ファサードウォールB

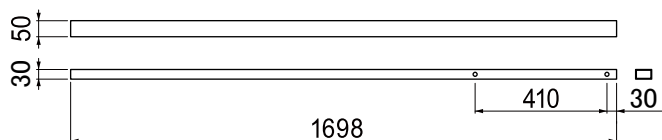
名 称	数 量
ウォール本体 [標準タイプ]または[石張 レンガ張り仕様]	1

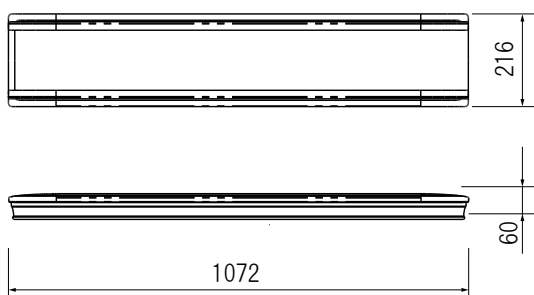
ベースポールセットC

名 称	数 量
ベースポールC	2
保証書	1
取付説明書	1
取扱説明書	1

製品重量：30 kg

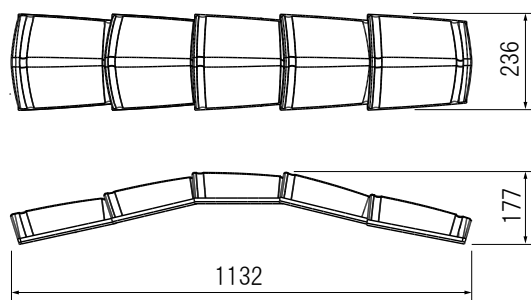
ベースポールセットC





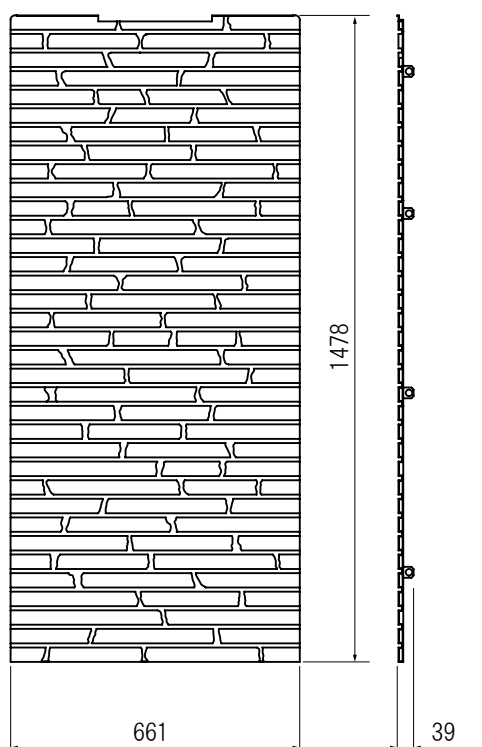
ポルタ石笠木B

名 称	数 量
ポルタ石笠木B	1
タイルエース	1
M4ナット	5
M4×30六角ボルト	5



ポルタ瓦笠木B

名 称	数 量
ポルタ瓦笠木B	1
タイルエース	1
M4ナット	5
M4×30六角ボルト	5



レンガパネルA/石パネルA

名 称	数 量
レンガパネルA/石パネルA	1
タイルエース	2

表札取付金具セットB

名 称	数 量
表札取付金具	4
φ3×16皿タッピングねじ	4

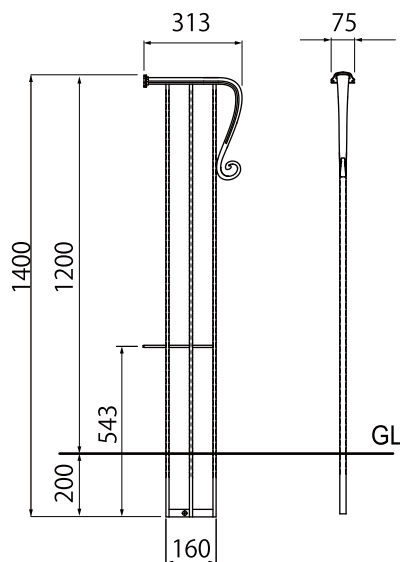
メールボックス取付金具セットE

名 称	数 量
取付金具	2
φ10×L25スペーサー	4
M4×20なべセムスねじ	4
M4×35皿タッピングねじ	4

LEDライン照明セットA

名 称	数 量
LEDライン	1
LEDホルダー	1
M4×12なべセムスねじ	2

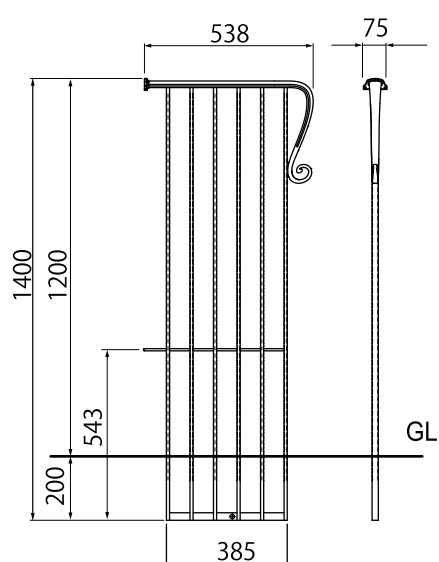
B



サイドフェンスA

名 称	数 量
サイドフェンス本体	1
φ5×20 なベタAPPINGねじ	2
取付説明書	1
取扱説明書	1
保証書	1

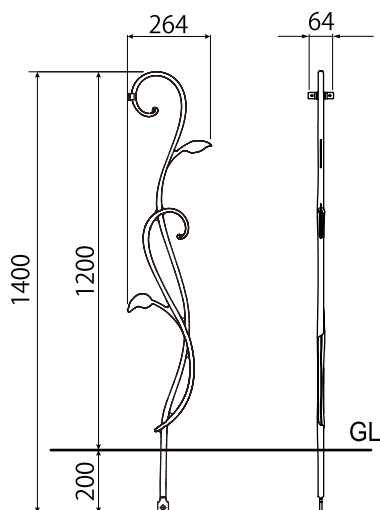
※φ5×40なベタAPPINGねじは使用しません。



サイドフェンスA ワイドタイプ

名 称	数 量
サイドフェンス本体	1
φ5×20 なベタAPPINGねじ	2
取付説明書	1
取扱説明書	1
保証書	1

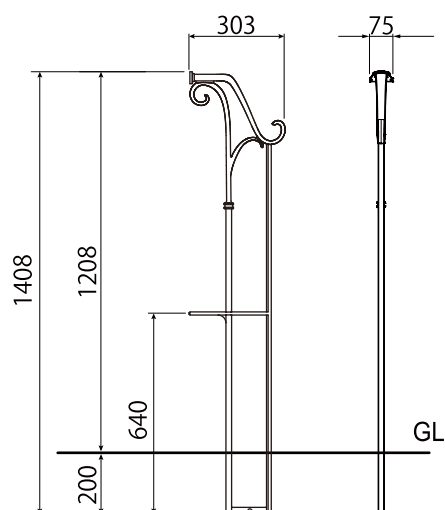
※φ5×40なベタAPPINGねじは使用しません。



サイドフェンスB

名 称	数 量
サイドフェンス本体	1
φ5×20 なベタAPPINGねじ	2
取付説明書	1
取扱説明書	1
保証書	1

※φ5×40なベタAPPINGねじは使用しません。

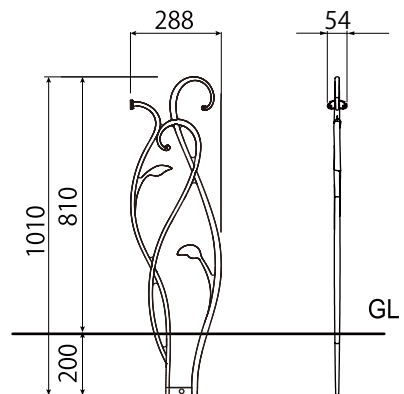
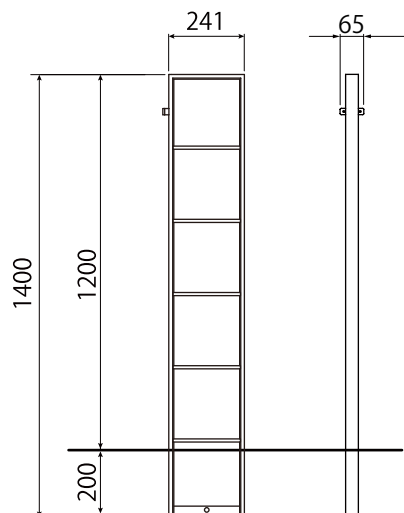


サイドフェンスC

名 称	数 量
サイドフェンス本体	1
φ5×20 なベタAPPINGねじ	2
取付説明書	1
取扱説明書	1
保証書	1

※φ5×40なベタAPPINGねじは使用しません。

B



サイドフェンスD

名 称	数 量
サイドフェンス本体	1
φ5×20 なベタAPPINGねじ	2
取付説明書	1
取扱説明書	1
保証書	1

※φ5×40なベタAPPINGねじは使用しません。

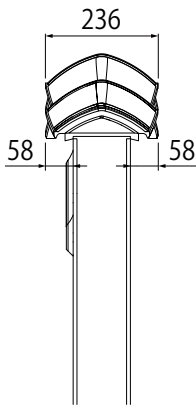
サイドフェンスE

名 称	数 量
サイドフェンス本体	1
φ5×20 なベタAPPINGねじ	2
取付説明書	1
取扱説明書	1
保証書	1

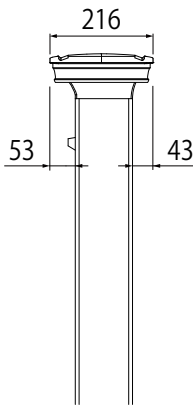
※φ5×40なベタAPPINGねじは使用しません。

笠木（オプション部品）を取付けた際の側面寸法

瓦笠木 A



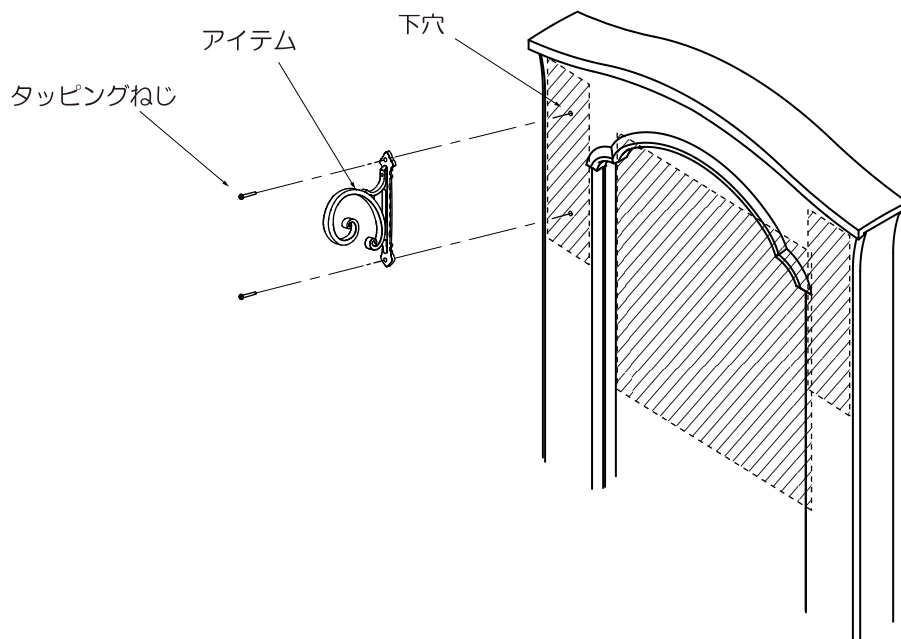
石笠木 A



■アイテムの取付けについて①

ディーズポルタのウォール類は基材が発泡スチロールでできているため、一般部にねじを締めることはできませんが、■アイテム取付位置図の斜線範囲には厚さ1.6mm のアルミ板が埋め込まれているため、ねじを締めることができます。

アイテムを取付ける際は、斜線の範囲内に納まる位置に、タッピングねじを締めこんでください。
取付範囲の寸法は ■アイテム取付位置図をご覧ください。



- ・各アイテムの取付位置はそれぞれのページをご覧ください。
- ・ディーズデコ ガーデンアイテムの取付方法についての詳細はそれぞれの取付説明書を参照してください。

■アイテムの取付けについて② 表札・ポスト・ガーデンアイテム

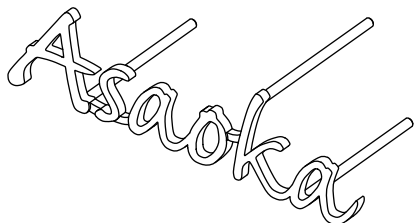
取付可能アイテム

1 表札… 背面にボルトが出ているタイプ

例 A-03、A-07、G-04等

取付方法は **J** 表札の取付 をご覧ください。

※ 図はA-03

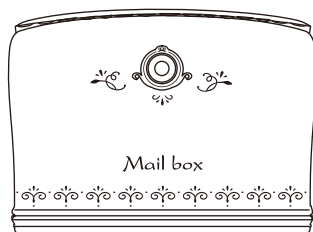


2 ポスト… ディーズポスト壁掛けタイプ全機種

例 スタッコ、アンジュ等

取付方法は **I** ポストの取付 をご覧ください。

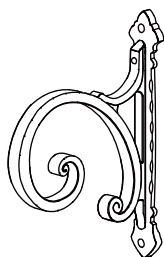
※ 図は左からスタッコ、アンジュ



3 ガーデンアイテム

例 フラワーハンガー、ウォールシェルフ等

※ 図はフラワーハンガー



B

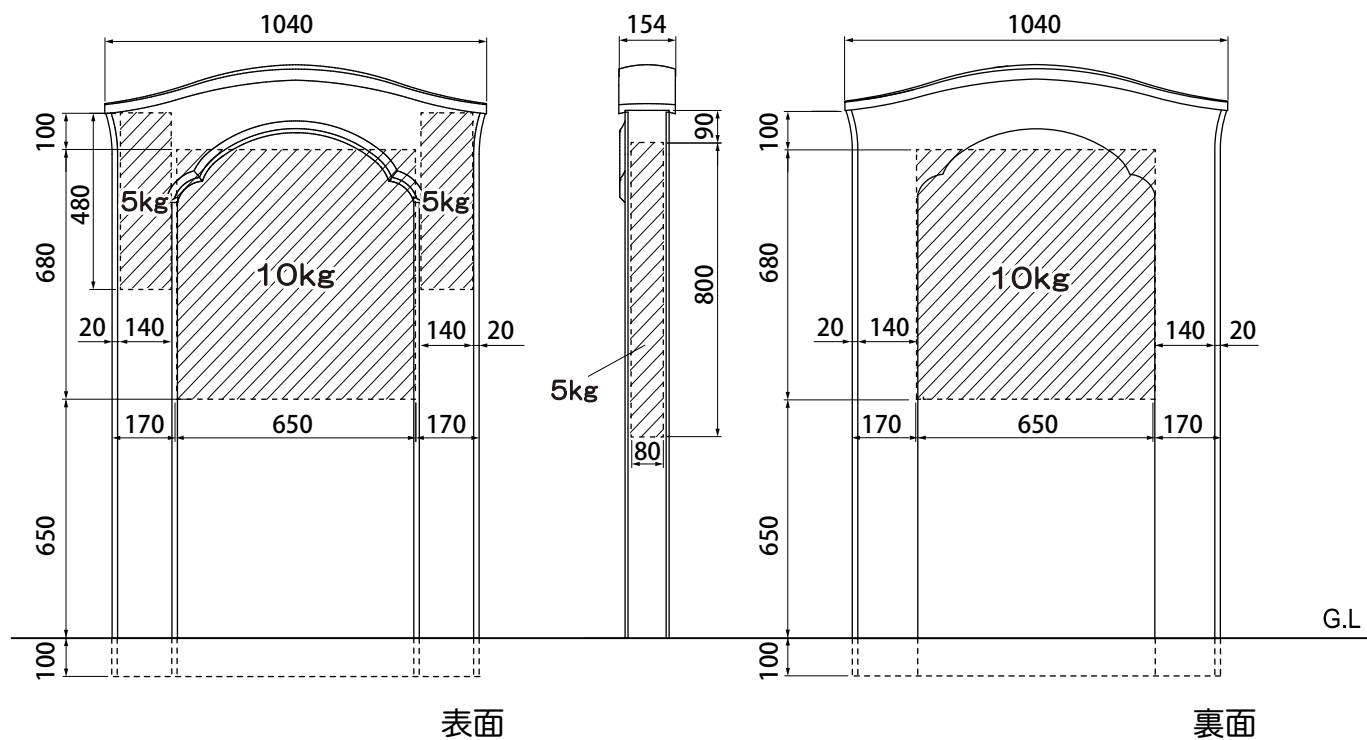
■アイテム取付位置図（単位：mm）



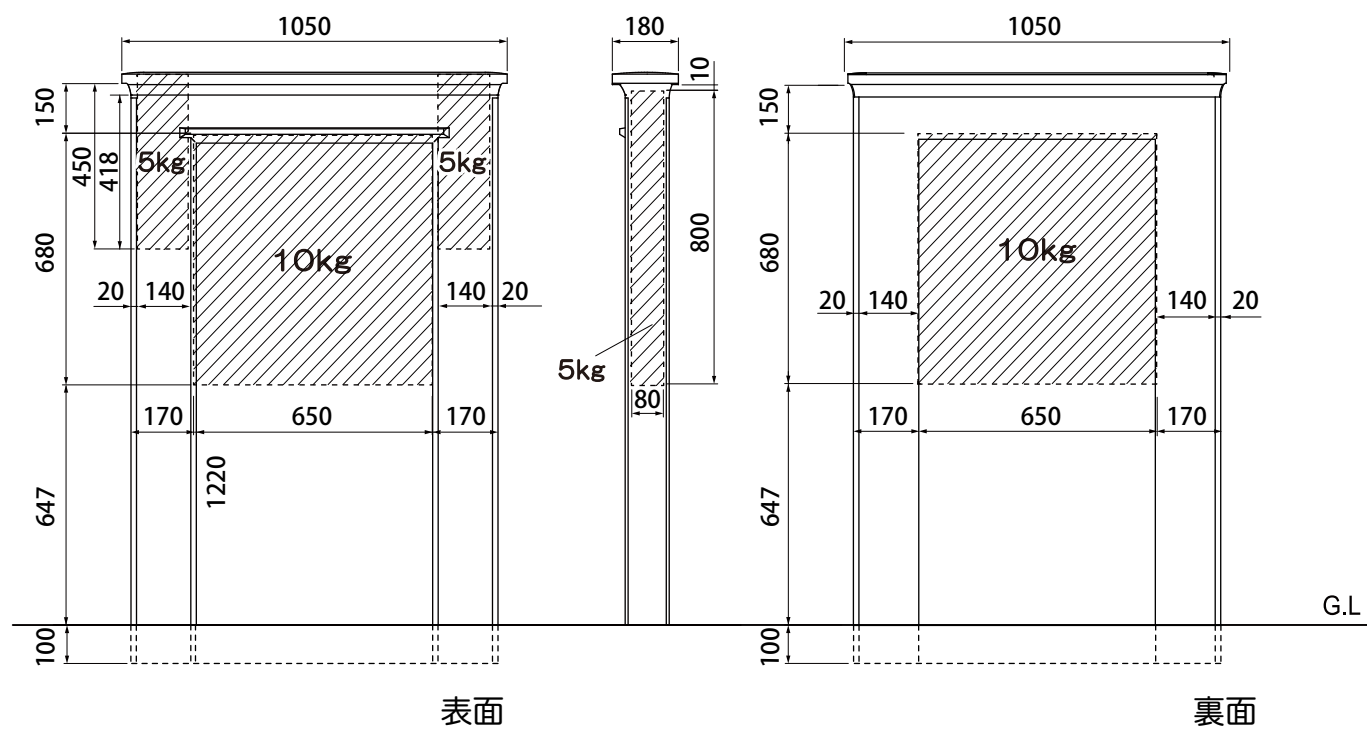
：範囲内に製品が収まるように取付けて下さい。（数値：kg は耐荷重）

B

ファサードウォールA



ファサードウォールB



取付可能アイテム

- 1 照明… Dea' s Garden
LEDライン
- Dea' s Garden
ウォールウォッシャー
- Dea' s Garden
グラスランプ

取付方法は **H** 照明の取付 をご覧ください。

- 2 インターホン… 市販のインターホン（W101×H131以下）

取付方法は **K** インターホン、インターホンカバーの取付 をご覧ください。

- 3 インターホンカバー… C-13、A-10、A-11等

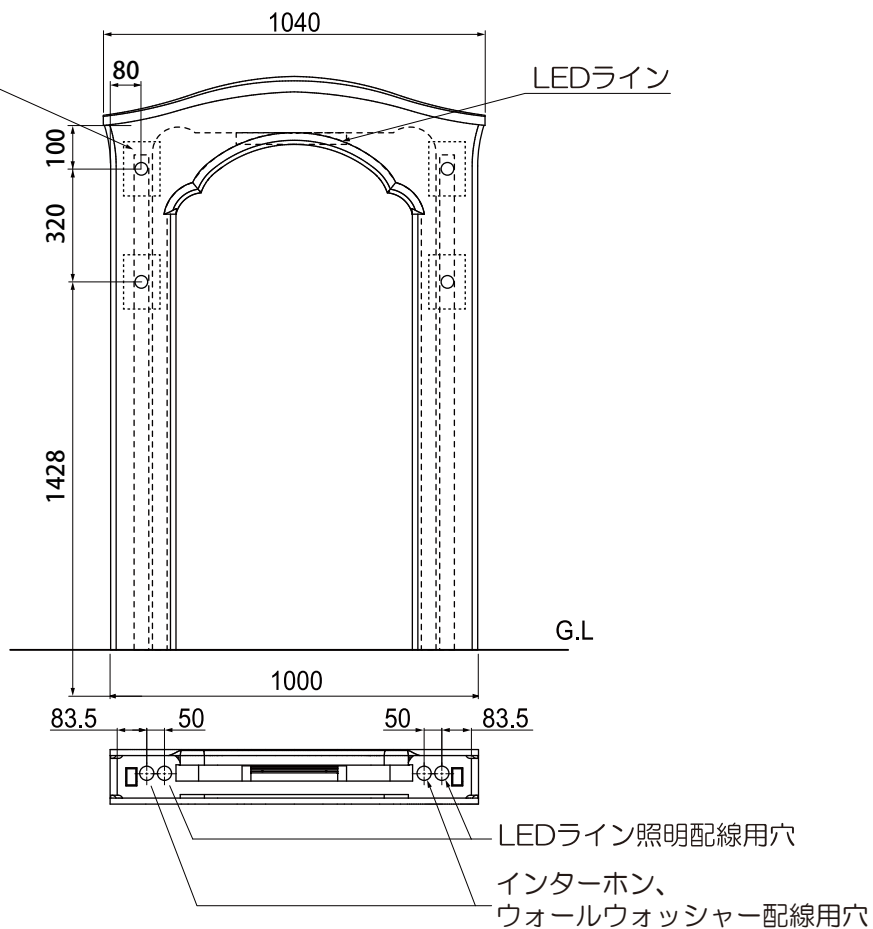
取付方法は **K** インターホン、インターホンカバーの取付 をご覧ください。

■アイテム取付・配線用穴位置図（単位：mm）

※穴径はウォールA、Bのいずれもφ38

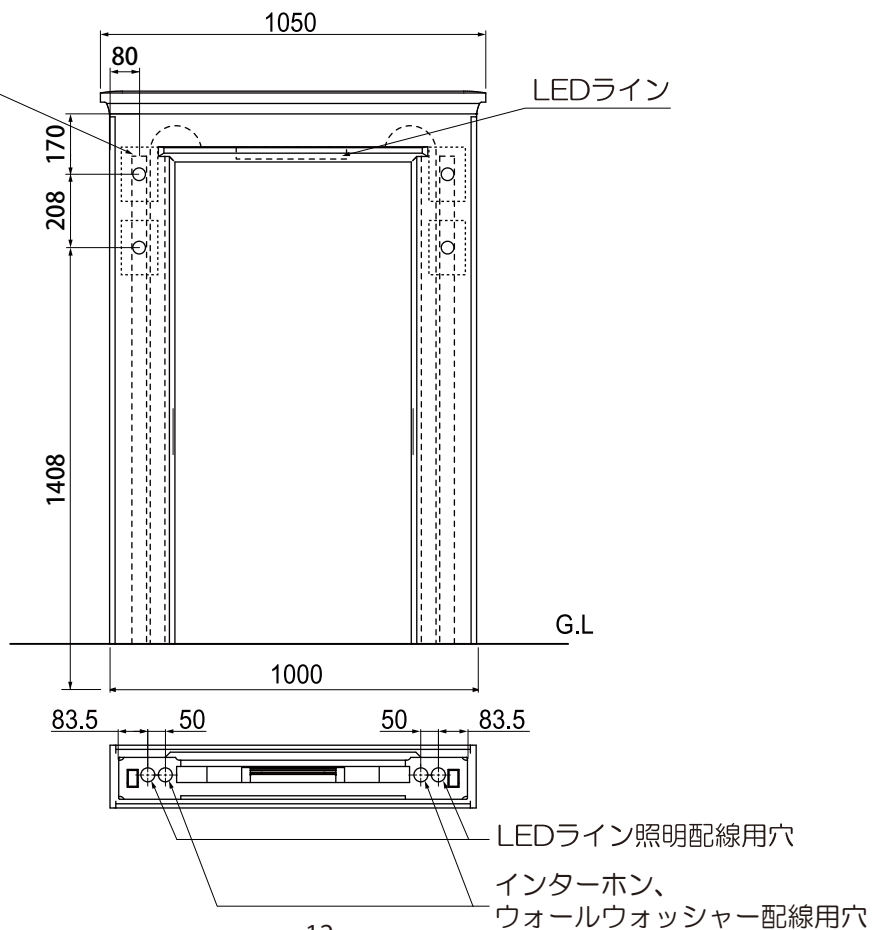
ファサードウォールA

照明、インターホン
配線位置範囲



ファサードウォールB

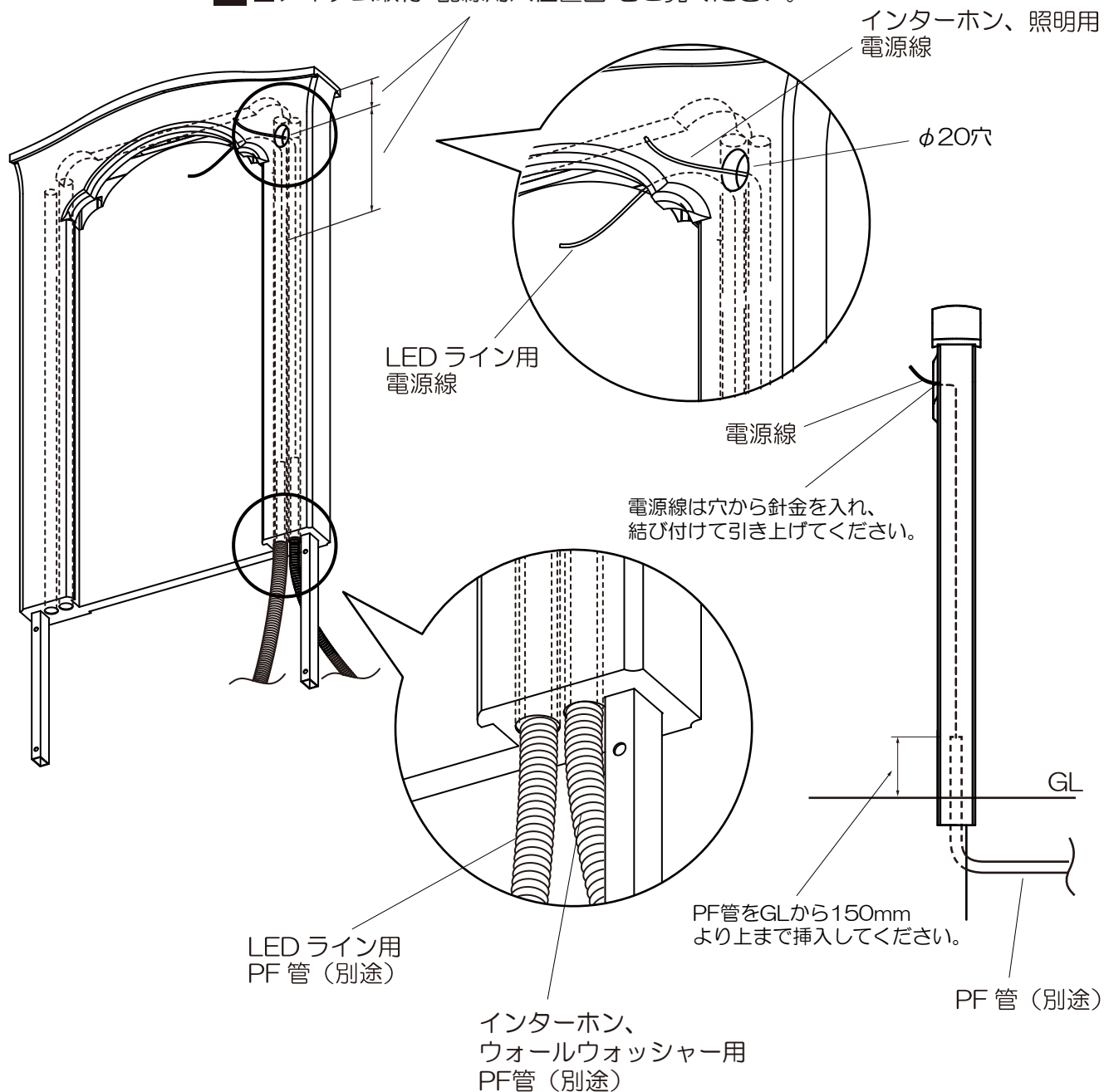
照明、インターホン
配線位置範囲



■配線時の施工について

ディーズポルタのウォール類には、アイテム取付・配線用穴位置図の位置に配線用の縦穴が設けられています。ウォールに照明等の配線が必要なアイテムを取付ける際は、配線穴の位置に正面からドリルで $\phi 20$ 程度の穴を開け、ウォールの埋め込み前に電源線を通してください。LEDラインは穴を開ける必要がありません。

B ■アイテム取付・配線用穴位置図 をご覧ください。



- ・配線は必ず本体の施工前に行ってください。
- ・電気配線に関わる工事は、必ず有資格者が行ってください。

C ベースポールの取付け

ウォール本体にベースポールを取付けます。

■ 施工手順

ファサードウォールA・B

- 1 ウォールに巻かれた保護フィルムの底部のみを剥がし、ベースポールに接着剤を塗布し、底面よりベースポールCを挿入します。

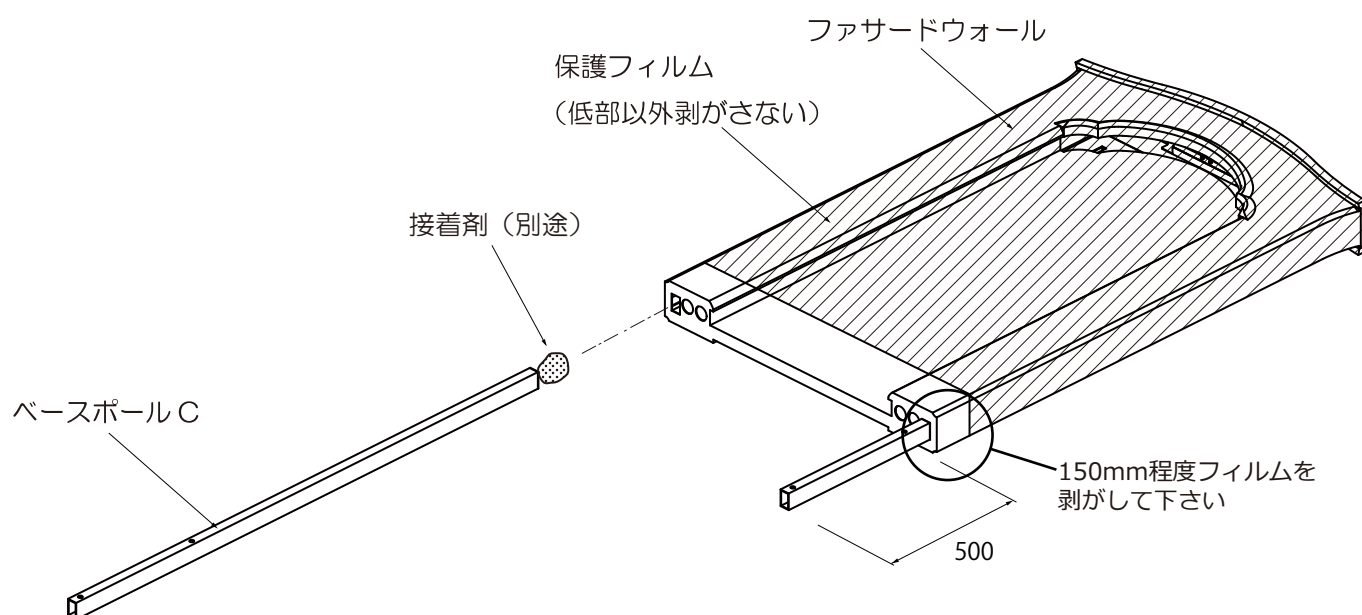
ファサードウォールA・B

名 称	数 量
ウォール本体	1 / 1

ベースポールセットC

名 称	数 量
ベースポールC	2 / 2

使用
部材



C. ベースポールの取付け 終

D レンガパネル、石パネルを取付ける場合の施工

ウォール本体にレンガパネル、石パネルを取付けます。

■ 施工手順

- 1 ①ウォールに巻かれた保護フィルムのくぼみ部分を剥がし、
図の通りにタイルエースを塗布、充填します。
②レンガパネル、石パネルをスライドさせて挿入します。

使用部材 レンガパネルA・石パネルA

名 称	数 量
レンガパネルA/石パネルA	1 / 1
タイルエース	2 / 2

タイルエース（同梱）
（9箇所のにきみに充填）

保護フィルム
（くぼみ部分以外は剥がさない）

タイルエース（同梱）
（2箇所のにきみに塗布）

- ① パネルは奥まで入れてください。

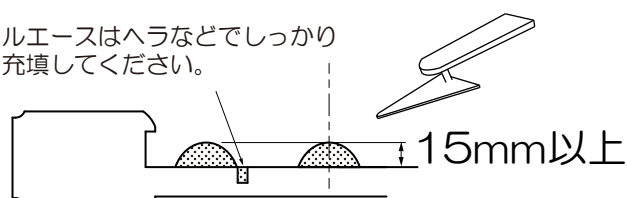
切欠きのある方が上

レンガパネル
または石パネル

- ② 一番奥まで入ったら下方向に
押し下げてください。

タイルエース（同梱）
（4隅のにきみに塗布）

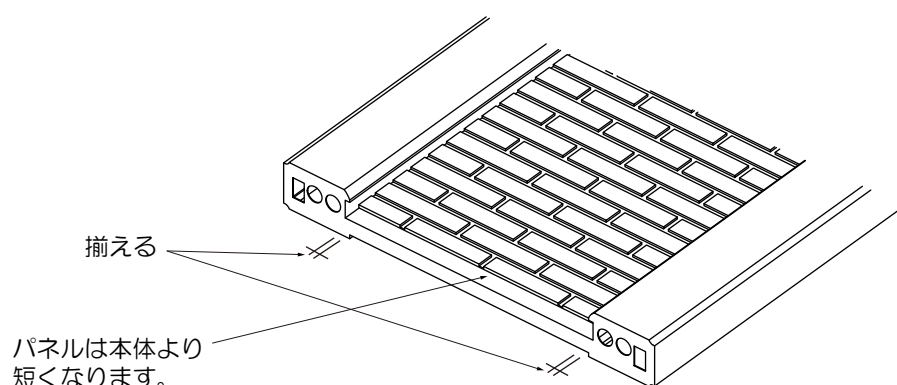
タイルエースはへらなどでしっかり
穴に充填してください。



※1 Wall Bの場合はパネル下部を70mm
挿入する前にカットしてください。

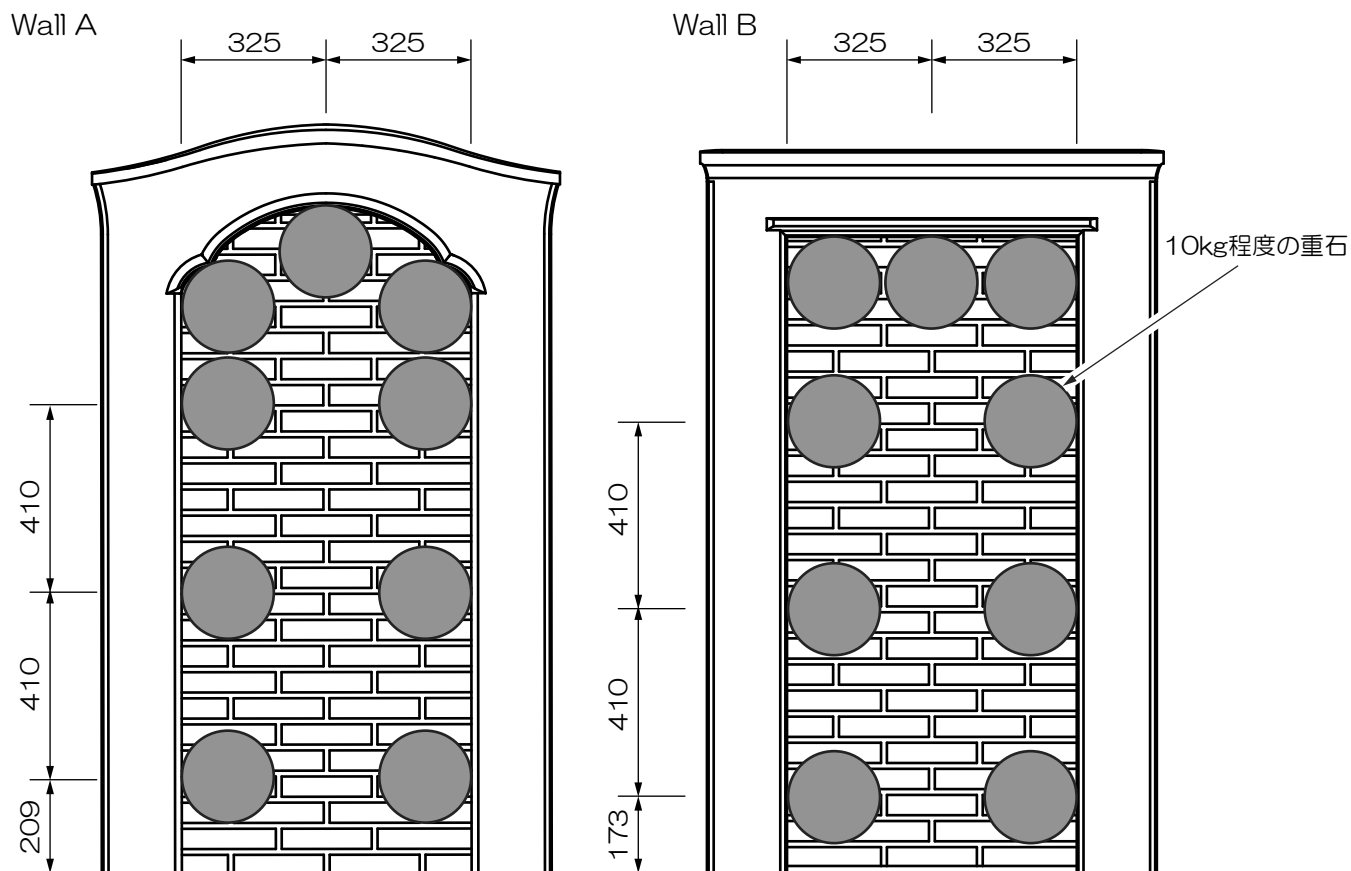
※2 Wall Aはカットしないでください。

- 2 パネルの左右の隙間を整えます。



3 重石をのせて接着剤を硬化させます。(硬化まで約60分養生してください(気温20℃の時))

＜重石位置の目安寸法＞



- ・重石は上記の場所にだけのせてください。
- ・キズがつかないように表面保護などを行ってください。

D. レンガパネル、石パネルを取付ける場合の施工 終

引き続き、ウォール単体で施工する場合は **E** をご覧ください。
サイドフェンスを取付ける場合は **F**

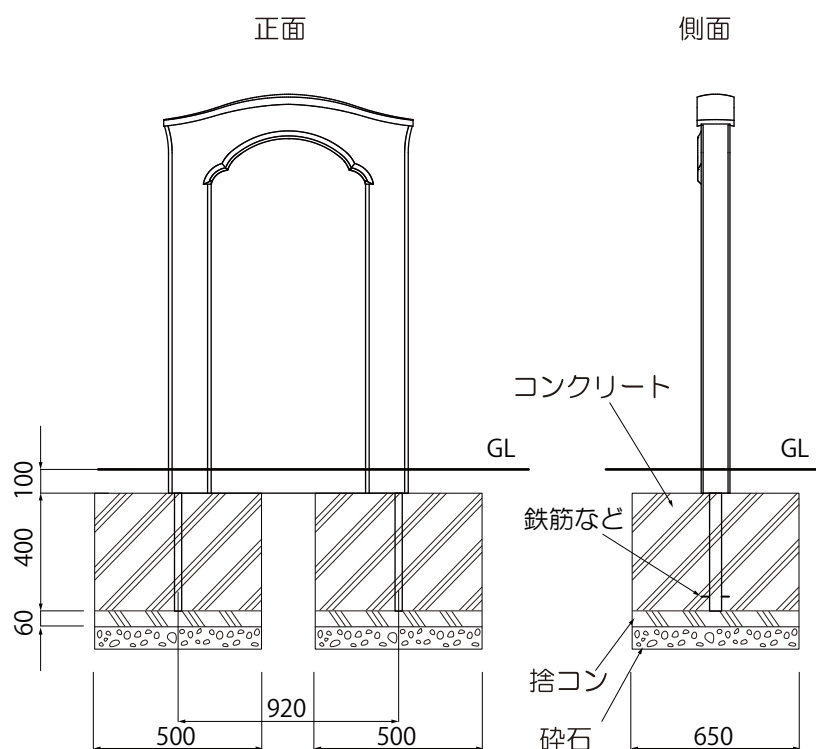
E ウォールの施工



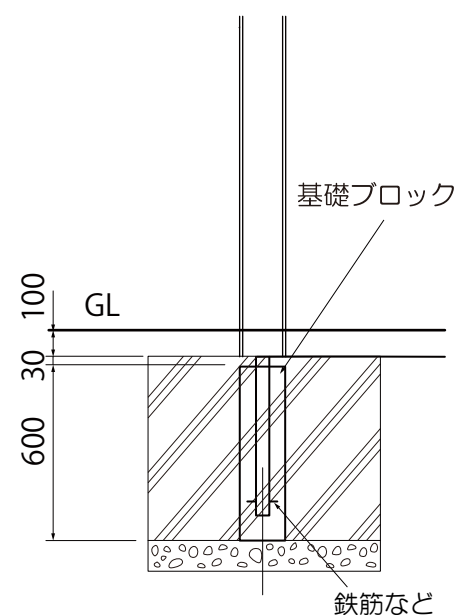
- ・サイドフェンスを取付ける場合は必ず埋め込み前に取付けてください。
詳しくは **■** サイドフェンスを取付ける場合 の施工をご覧ください。
- ・製品保護のため、施工中はフィルムを剥がさないでください。
- ・コンクリートやモルタルに、塩分を含む砂のご使用は避けてください。また、
混和剤を用いる場合は、非塩素系または非アルカリ系のものをご使用ください。
- ・養生時間を十分に確保し、その間に振動や衝撃を与えないようにしてください。

■基礎寸法（単位：mm）

ファサードウォール A・B



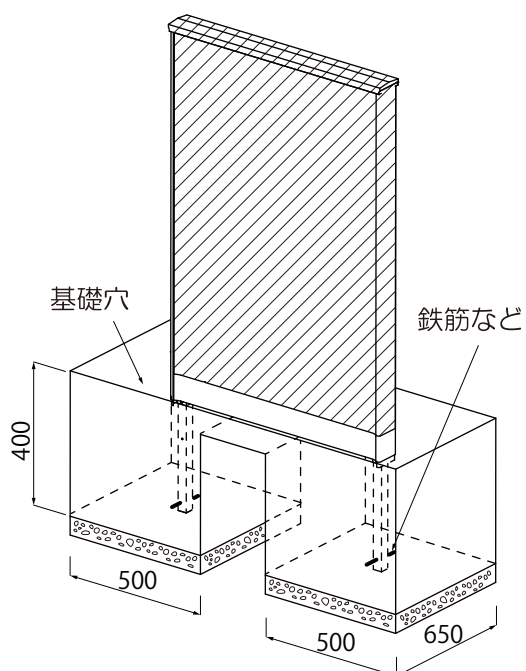
基礎ブロックを使う場合



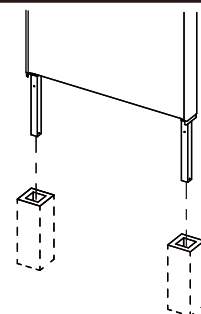
次ページへ

■ 施工手順

- 1 前ページの基礎寸法図の寸法以上の基礎穴を設け、ウォールを建て込みます。
このとき、抜け止めの為にベースポールの下部の穴には鉄筋や寸切りボルト等を挿してください。

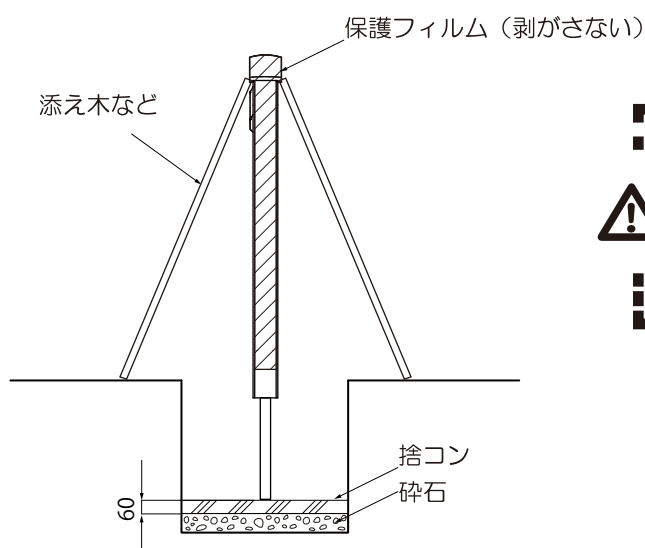


ヒント



あらかじめベースポールの位置に基礎ブロック（180×180×H600）を埋めこんでおくと、施工が楽になります。

- 2 添え木などを当てて水平と垂直を出し、ウォールの高さを調整します。



・添え木を当てる際は、布などを挟み、製品に傷がつかないようにしてください。

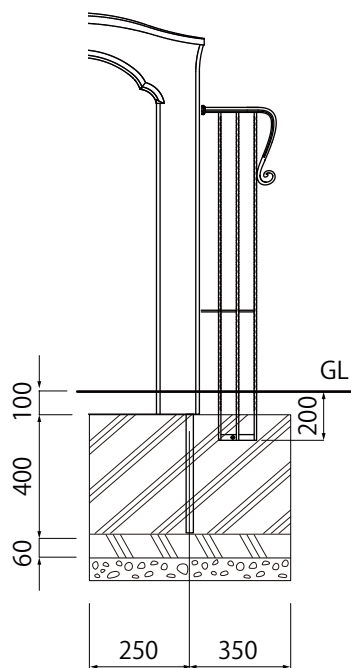
- 3 ウォールの水平、垂直を確認し、コンクリートを打ちます。
コンクリートが硬化してから、丁寧に保護フィルムを剥がしてください。

E. ウォールの単独での施工 終

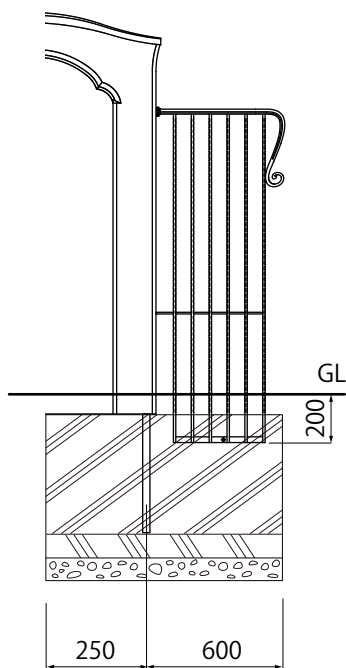
F サイドフェンスを取付ける場合の施工

■基礎寸法（単位：mm）

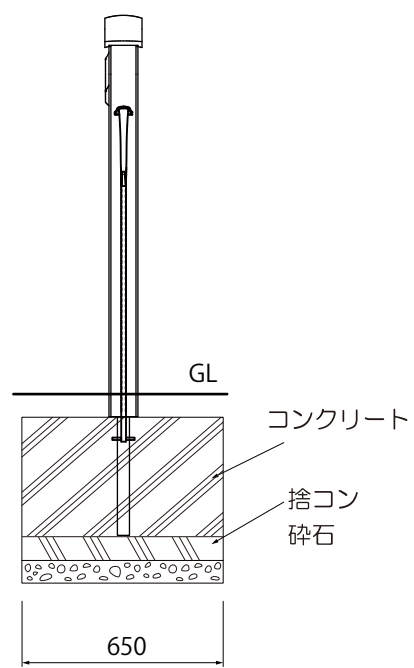
サイドフェンスA



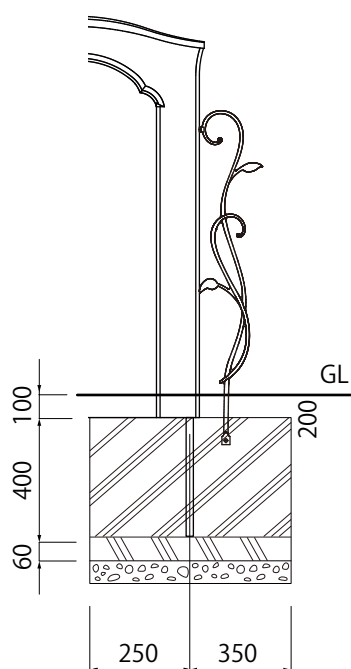
サイドフェンスA
ワイドタイプ



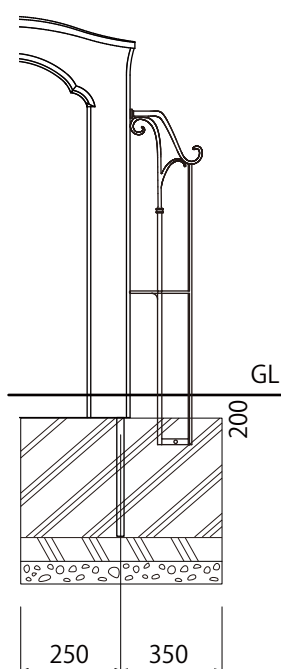
側面（全機種共通）



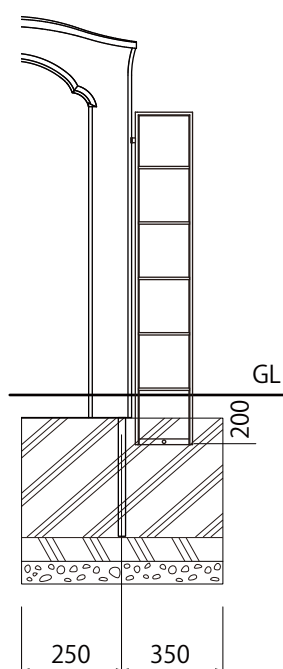
サイドフェンスB



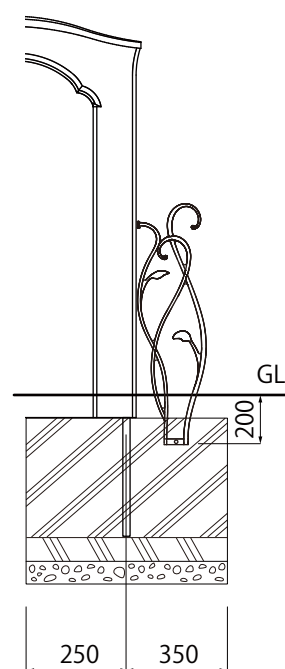
サイドフェンスC



サイドフェンスD



サイドフェンスE

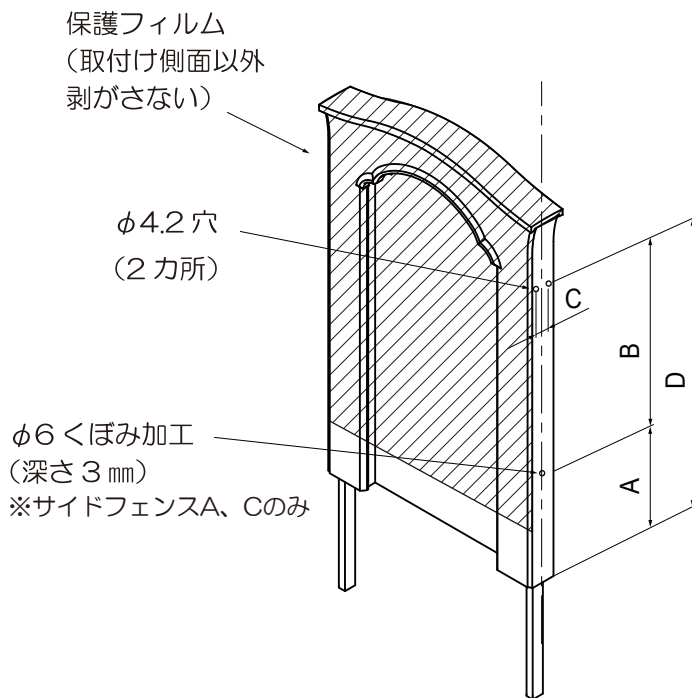


■ 施工手順

1

ウォールを埋め込む前に、サイドフェンスを取付けます。

取付けるウォールの側面の保護フィルムを一部切抜き、下図を参考に下穴を開けてください。



フェンス機種	寸法A	寸法B	寸法C	寸法D
サイドフェンスA/ワイドタイプ	443	836	61	1279
サイドフェンスB	—	—	45	1121
サイドフェンスC	—	—	61	1379
サイドフェンスD	—	—	45	1082
サイドフェンスE	—	—	36	717

※寸法A、BはサイドフェンスA/ワイドタイプのみ



・図の寸法は参考数値です。実際の穴位置は製品を取付面にあてて確認してください。

2

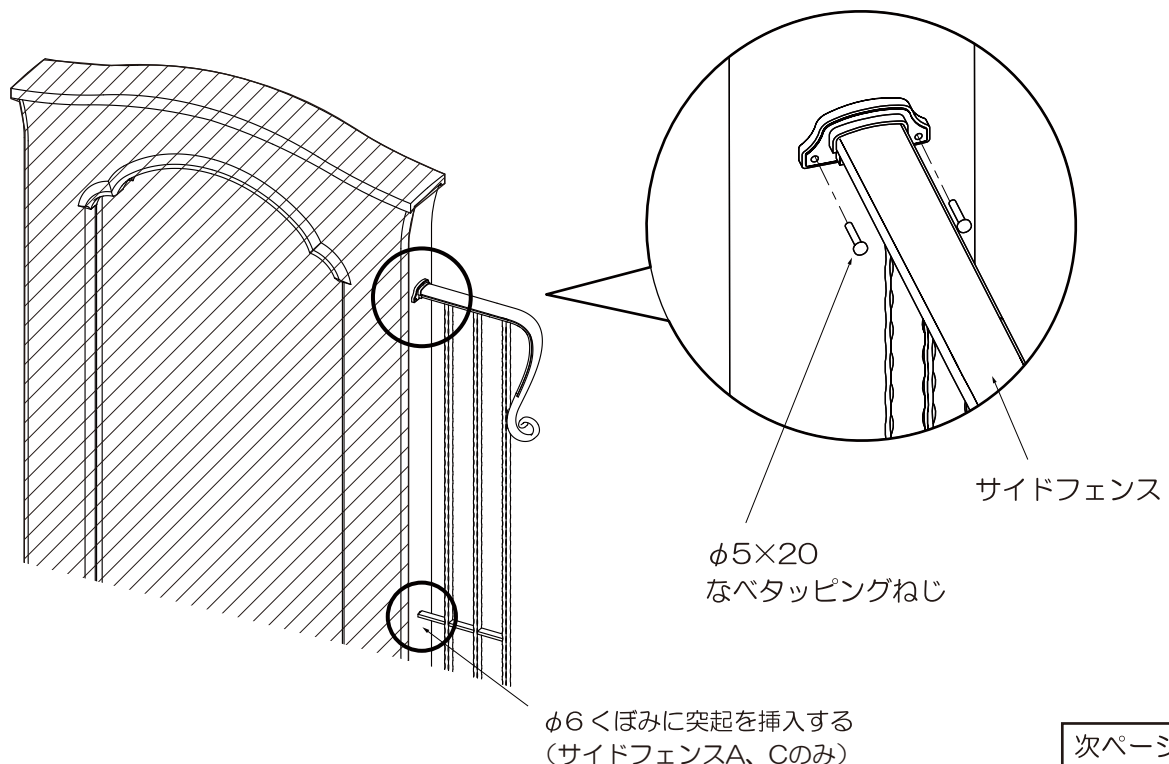
φ5 タッピングねじで、φ4.2 下穴の位置に
サイドフェンスをウォールに固定します。

φ6 くぼみには、横桟端部の突起を挿入します。
(サイドフェンスA、Cのみ)

使用部材

サイドフェンスA・ワイドタイプ・B・C・D・E

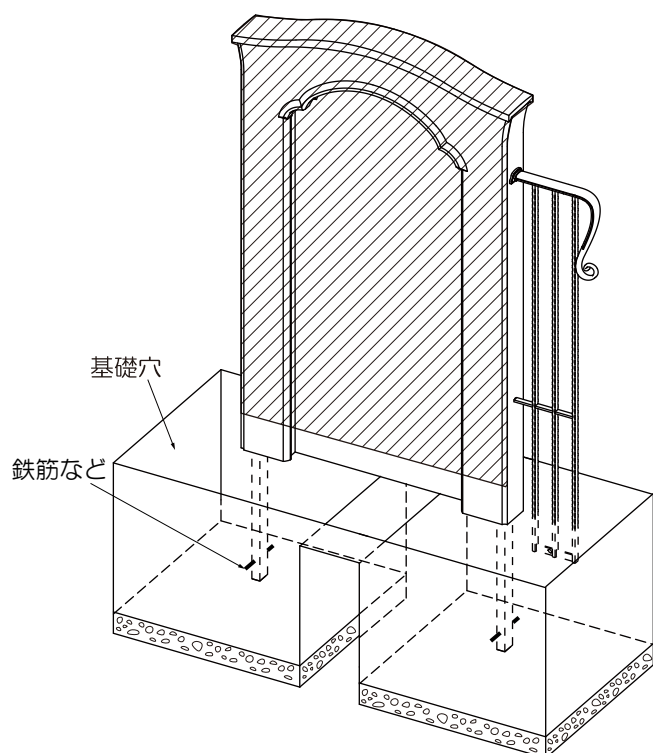
名 称	数 量
サイドフェンス本体	1 / 1
φ5×20 なべタッピングねじ	2 / 2



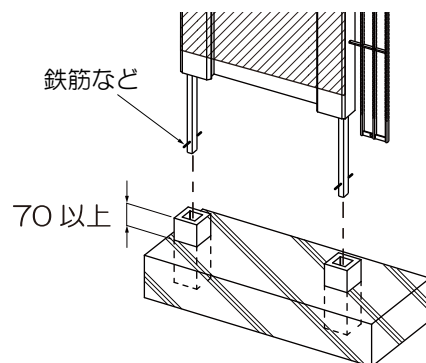
3

基礎寸法図以上の寸法の基礎穴を設け、ウォールとサイドフェンスを建て込みます。

このとき、抜け止めのために、ベースポール下部の穴には別途用意した鉄筋や寸切りボルト等を挿してください。



ヒント

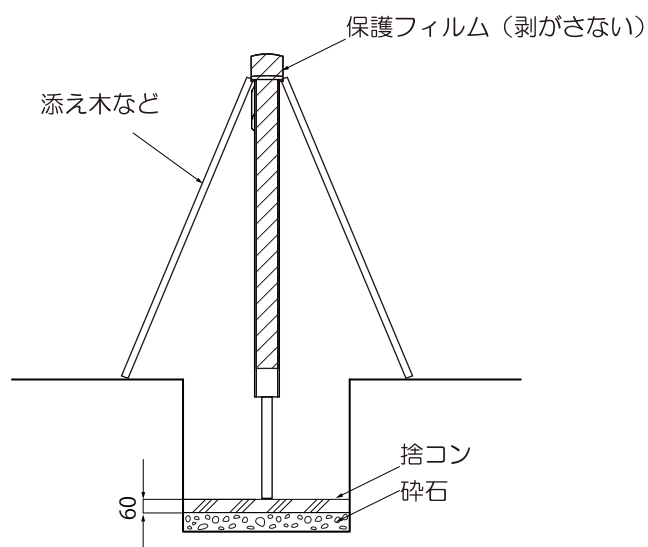


あらかじめベースポールの位置に基礎ブロック（180×180×H500）を埋めこんでおくと、施工が楽になります。

※フェンスを埋め込む深さは確保してください。

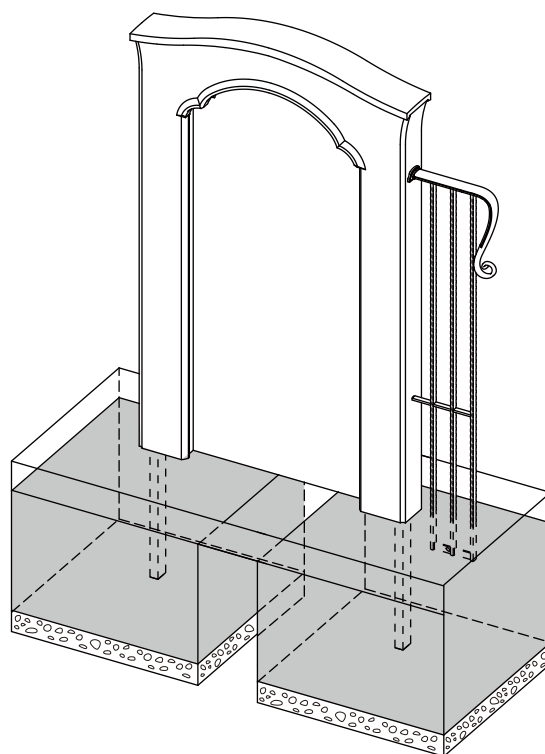
4

添え木などを当てて水平と垂直を出し、ウォールの高さを調整します。



5

ウォールの水平、垂直を確認し、コンクリートを打ちます。コンクリートが硬化してから、丁寧に保護フィルムを剥がしてください。



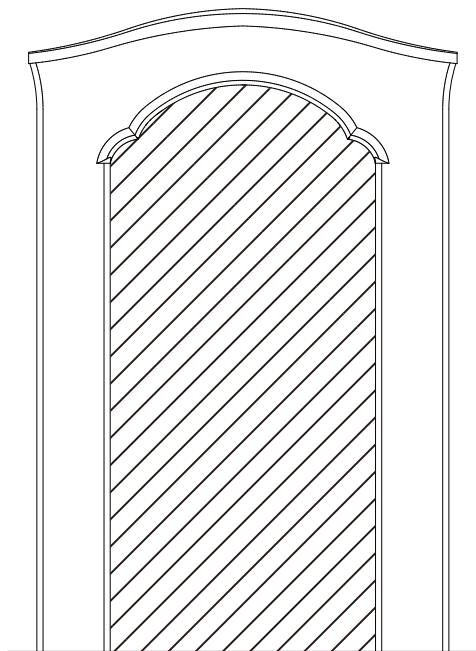
・添え木を当てる際は、布などを挟み、製品に傷がつかないようにしてください。

F. サイドフェンスを取付ける場合の施工 終

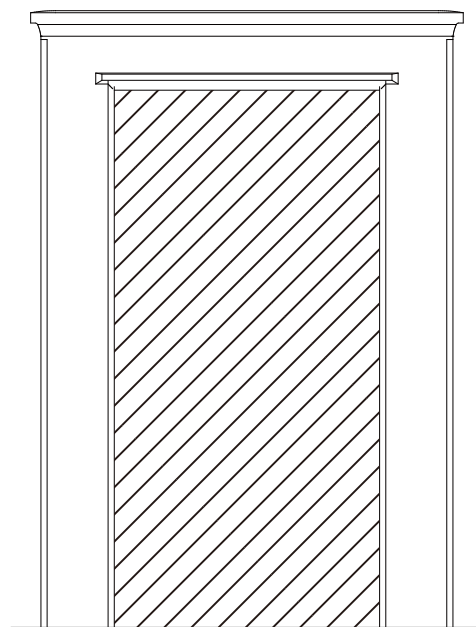
G 天然石、タイルの貼付

〈石タイルの貼付条件 石張/タイル張仕様〉

 : 貼付可能範囲



表面のみ



表面のみ



裏面には貼付できません



裏面には貼付できません

〈石/タイル選定の条件〉

- ①タイルメーカーの仕様による「外装用」を必ず使用してください。
- ②吸水率の低い磁器質あるいは十分に焼しめられたせつ器質をご使用ください。
- ③種類は小口平、二丁掛、ボーダー、モザイクタイルの外装用を推奨とします。
- ④1㎡に対して、重量が25Kgを超える商品は貼付しないでください。剥離、剥落する恐れがあります。



- ・天然タイルの貼付は必ず本体の施工後に行ってください。
- ・必ず弾性接着剤を使用してタイルを貼り付けてください。

H 照明の取付

ウォール本体に LED ラインを取付けます。

■ 施工手順

- 1 LED ラインを電源線に結線します。
- 2 LED ラインを LED ホルダーに差し込みます。
- 3 LED ホルダーを 3 セムスねじ M4×12 でウォール本体に固定します。

使用部材 LEDライン

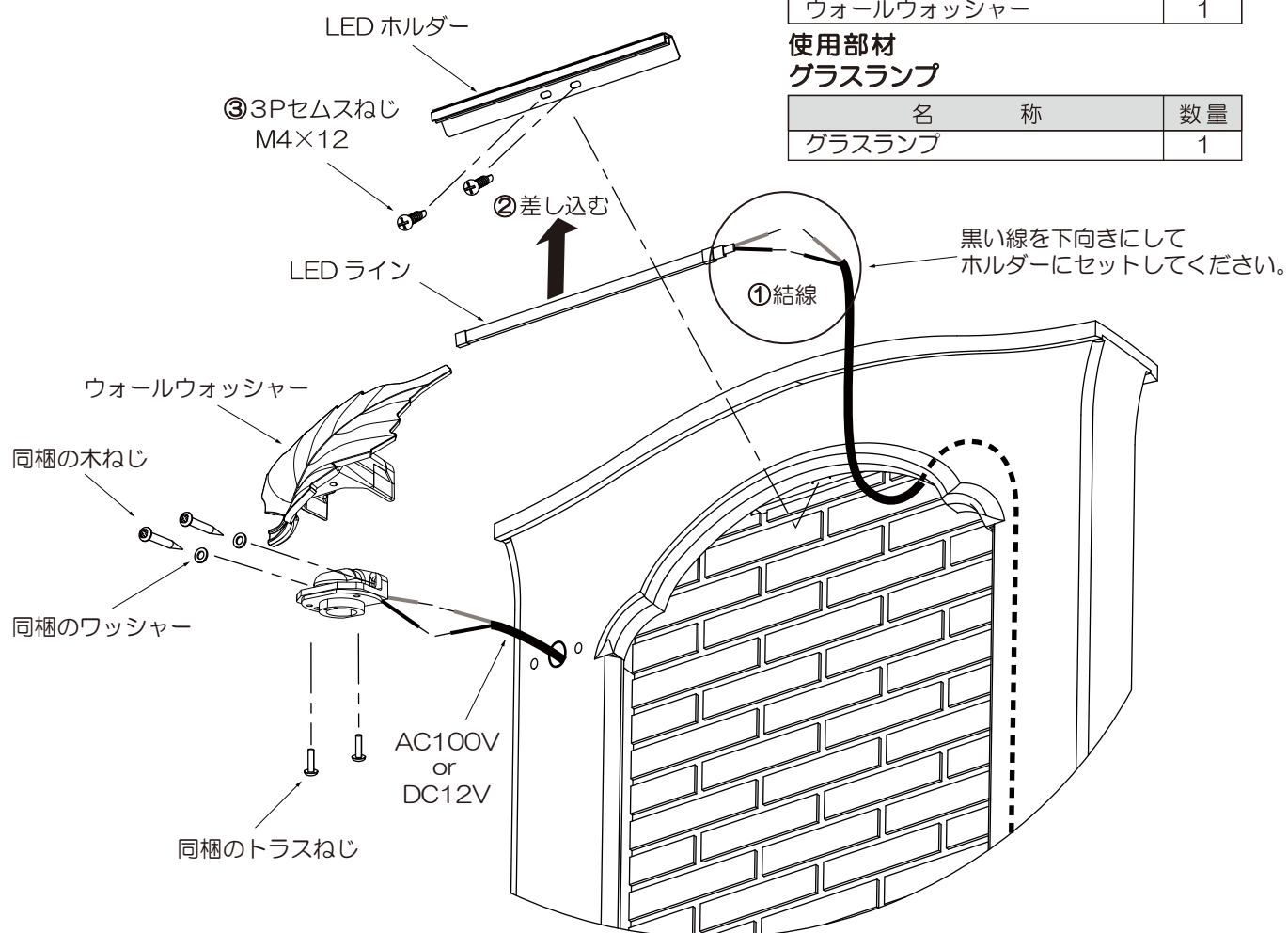
名 称	数 量
LED ライン	1
LED ホルダー	1
3Pセムスねじ M4×12	2

使用部材 ウォールウォッシャー

名 称	数 量
ウォールウォッシャー	1

使用部材 グラスランプ

名 称	数 量
グラスランプ	1



※ グラスランプ / ウォールウォッシャー施工の詳細はそれぞれの取付説明書をご覧ください。



- ・ LEDラインにはDC12V、グラスランプにはAC100V を使用してください。
- ・ ウォールウォッシャーはAC100V、DC12Vのものがございますので電源はそれぞれの器具に合ったものを正しく使用してください。

H. 照明の取付け 終

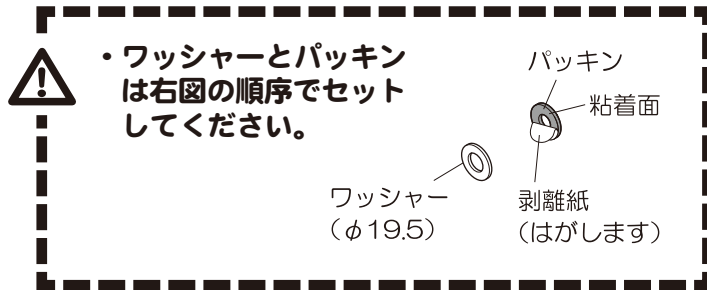
I ポストの取付

ウォール本体にポストを取付けます。取付位置は、**B** ■アイテム取付位置図をご覧ください。

■ 施工手順

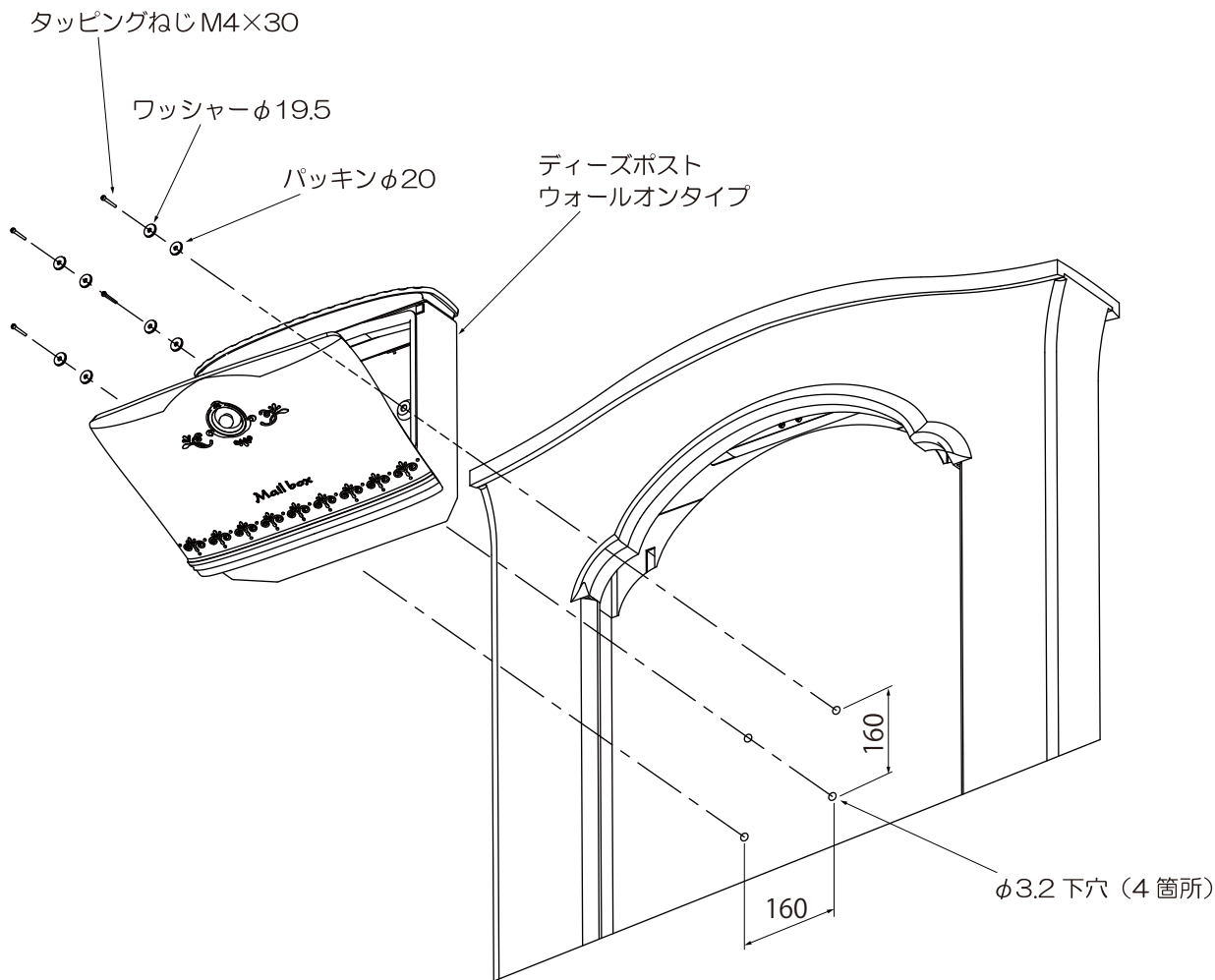
a 標準タイプに取付ける場合

- 1 下図を参考に、 $\phi 3.2$ の下穴をあけます。
- 2 タッピングねじ M4×30 でポスト本体を取付けます。



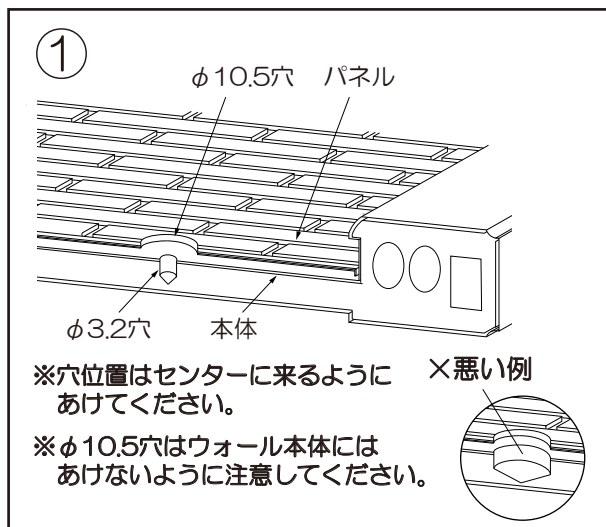
使用部材 ディーズポスト ウォールオンタイプ

名 称	数 量
ディーズポストウォールオンタイプ本体	1
タッピングねじ M4×30	4
パッキン t4× $\phi 20$	4
ワッシャー t1.5× $\phi 19.5$	4



b レンガ/石パネル、天然石、タイルの上に取付ける場合

- 1 $\phi 3.2$ でウォール本体まで穴をあけます。
- 2 同じ位置に $\phi 10.5$ でパネルのみ穴をあけます。
- 3 $\phi 10 \times L25$ スパースーと皿タッピングねじ M4×45 でポスト取付金具を取付けます。
- 4 ナベ小ねじ M4×20 でポスト本体をポスト取付金具に取付けます。

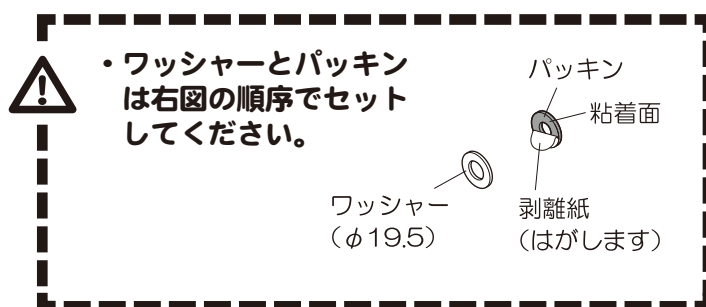


使用部材 ディーズポスト ウォールオンタイプ

名 称	数 量
ディーズポストウォールオンタイプ本体	1
パッキン t4× $\phi 20$	4
ワッシャー t1.5× $\phi 19.5$	4

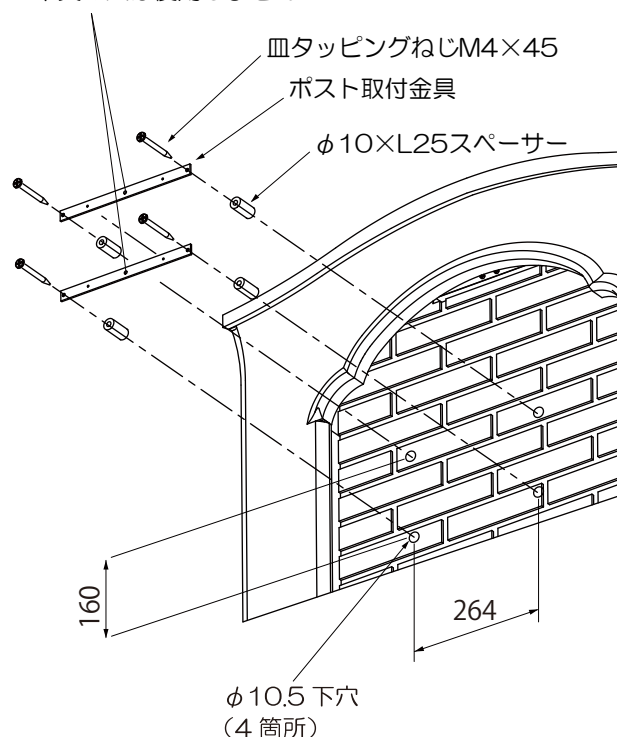
メールボックス取付金具セットE

名 称	数 量
$\phi 10 \times L25$ スパースー	4
皿タッピングねじ M4×45	4
ナベ小ねじ M4×20	4
ポスト取付金具	2



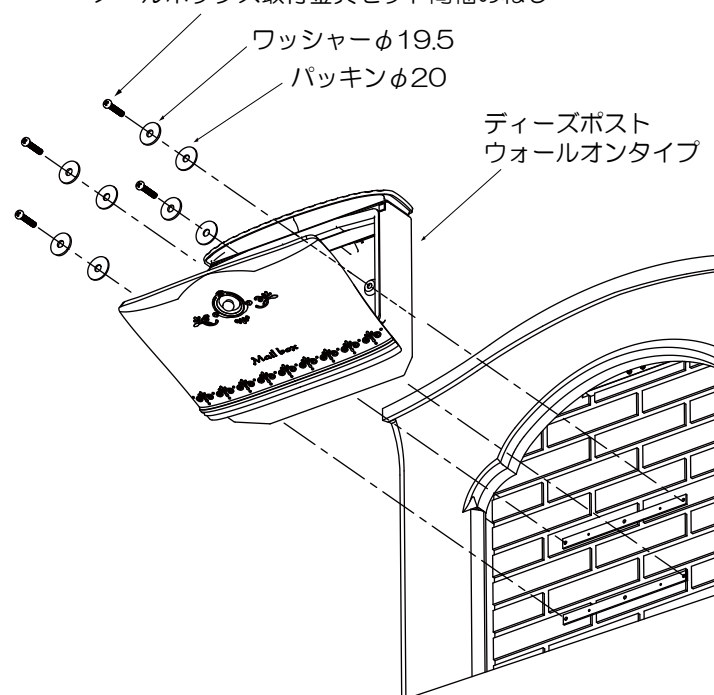
② 金具を壁に固定

※中央の穴は使用しません



③ ポストを金具に固定

メールボックス取付金具セット同梱のねじ



1. ポストの取付け 終

J 表札の取付

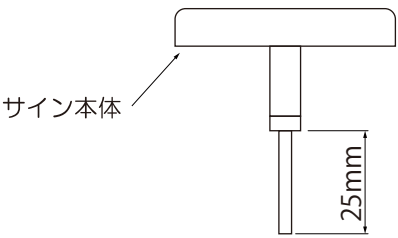
ウォール本体に表札を取付けます。取付位置は、**B** ■アイテム取付位置図をご覧ください。

■ 施工手順

a 標準タイプに取付ける場合

詳しい手順は表札取付金具セットBに同梱の取付説明書をご確認ください。

- 1 表札の脚を下図のとおり切断します。



使用部材 ディーズサイン

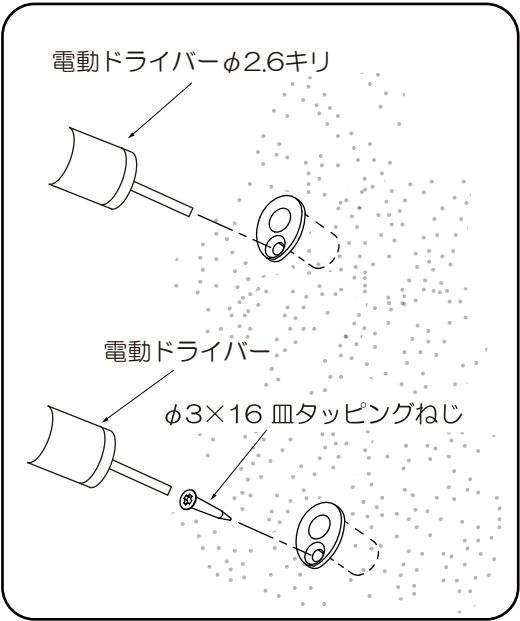
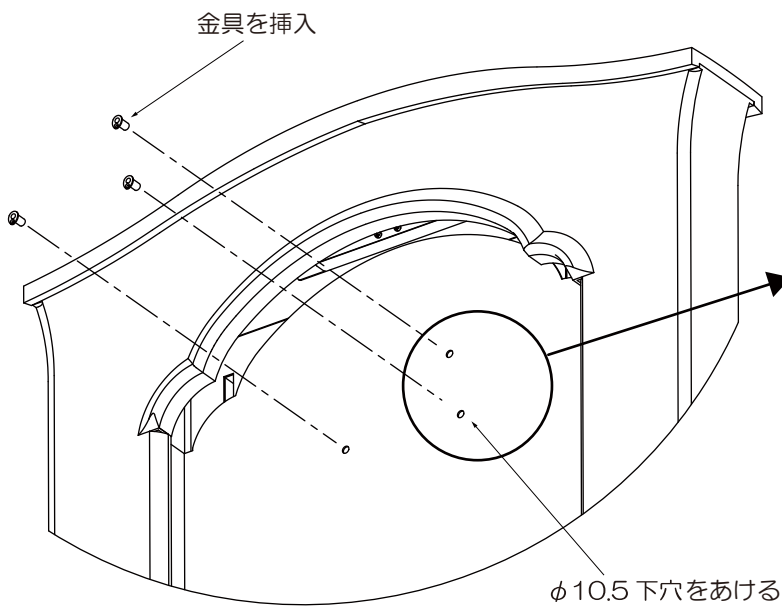
名 称	数 量
サイン本体	1

- 2 表札の取付け位置にφ10.5 の穴をあけます。
φ10.5 穴に、表札取付金具 B を挿入します。
- 3 表札取付金具 B の皿穴の位置に、深さ 12mm 以上の
φ2.6 穴をあけ、φ3×16 皿タッピングねじ
でウォールに固定します。

使用部材 表札取付金具セットB

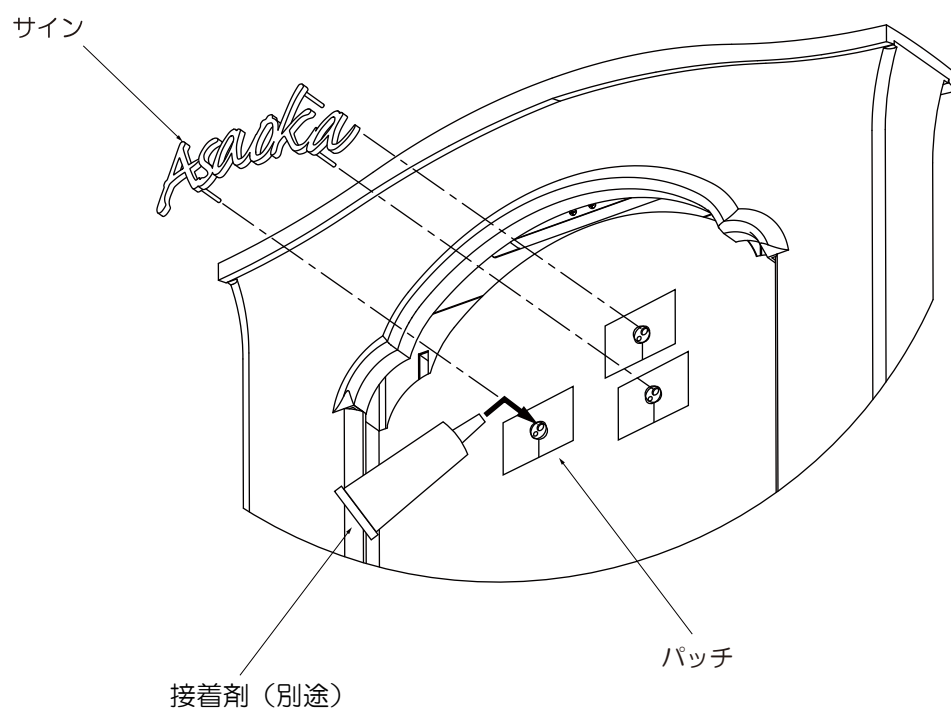
名 称	数 量
表札取付金具 B	4※
φ3×16 皿タッピングねじ	4※

※取付ける商品によっては、部品が余ります。



次ページへ

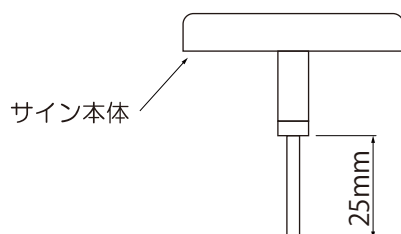
4 接着剤（コンクリートボンド等）を取付金具に充填し、表札を差し込み固定します。



- ※1 接着剤を穴に注入する際は汚れ防止のため表札同梱のパッチを使用してください。
- ※2 表札を取付けた後は接着剤が固まるまで動かないようにテープ等で固定してください。

b レンガ/石パネル、天然石、タイルの上に取付ける場合

- 1 表札の脚を下図のとおり切断します。

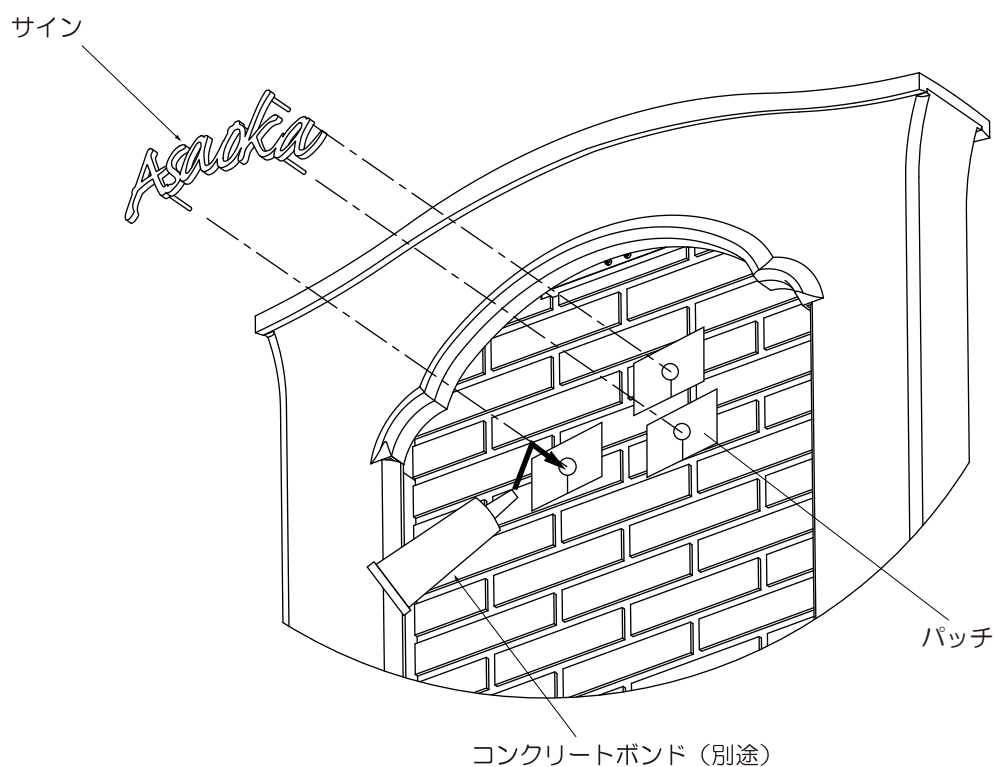


使用部材 ディーズサイン

名 称	数 量
サイン本体	1

- 2 表札の取付け位置にφ6の穴をあけます。

- 3 コンクリートボンドを取付金具に充填し、表札を差し込み固定します。



- ※1 パネルとウォール本体には隙間があるので、コンクリートボンドは十分に充填してください。
- ※2 接着剤を穴に注入する際は汚れ防止のため表札同梱のパッチを使用してください。
- ※3 はみ出した接着剤は早めに拭き取ってください。
- ※4 表札を取付けた後は接着剤が固まるまで動かないようにテープ等で仮固定してください。

K インターホン、インターホンカバーの取付

■ 施工手順

※ 詳しくはお手持ちのインターホンの取付説明書を参照してください。

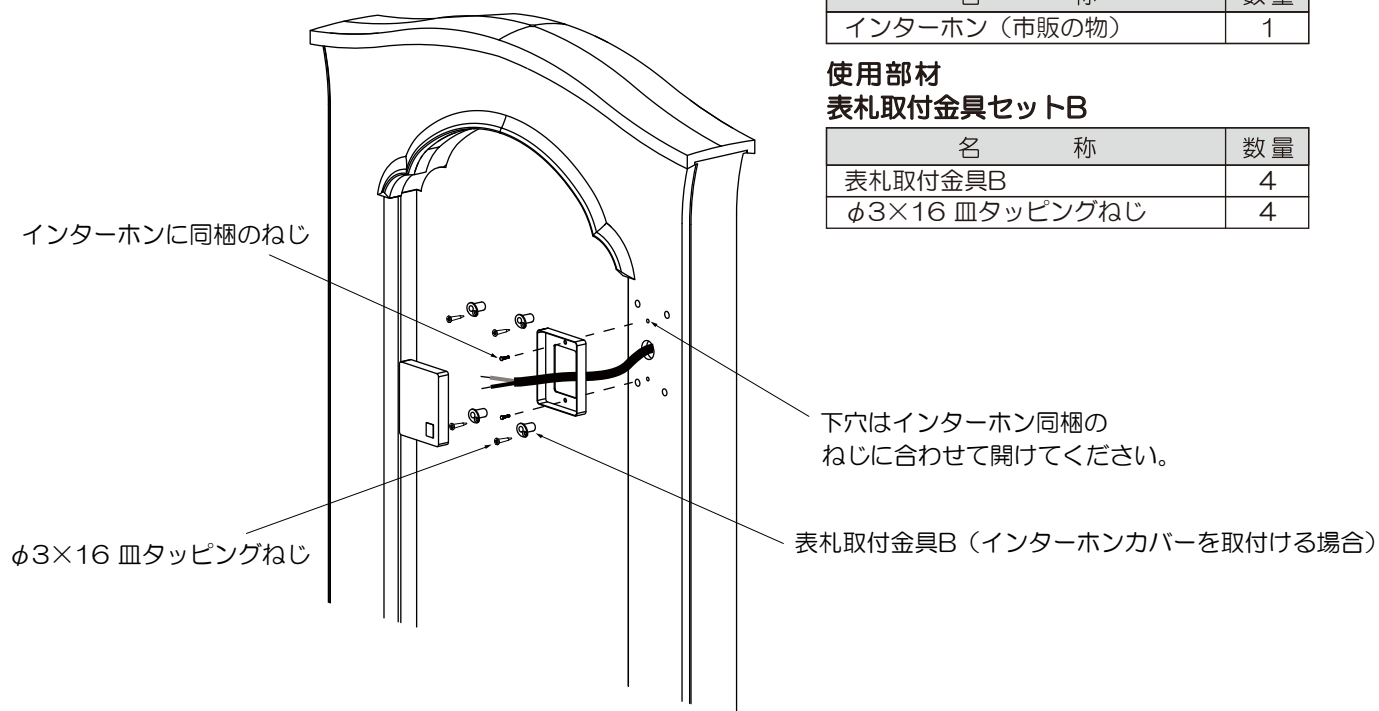
1 インターホンを取付けます。

使用部材
インターホン

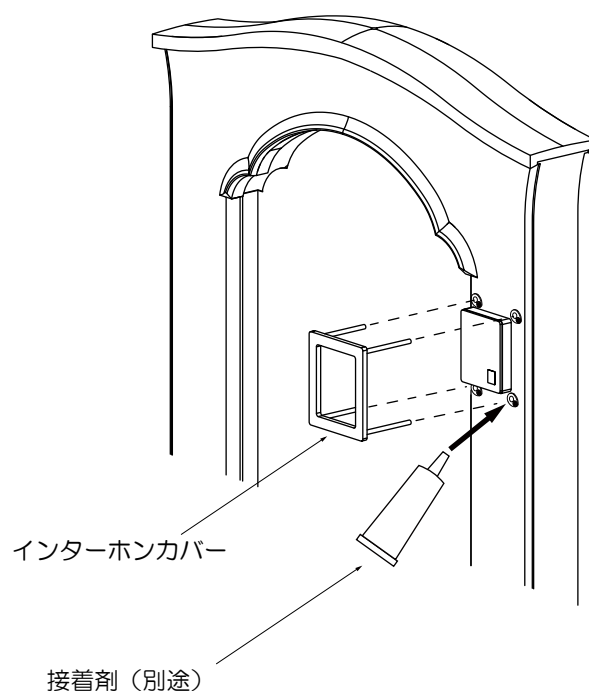
名 称	数 量
インターホン（市販の物）	1

使用部材
表札取付金具セットB

名 称	数 量
表札取付金具B	4
φ3×16 皿タッピングねじ	4



2 インターホンカバーを取付けます。



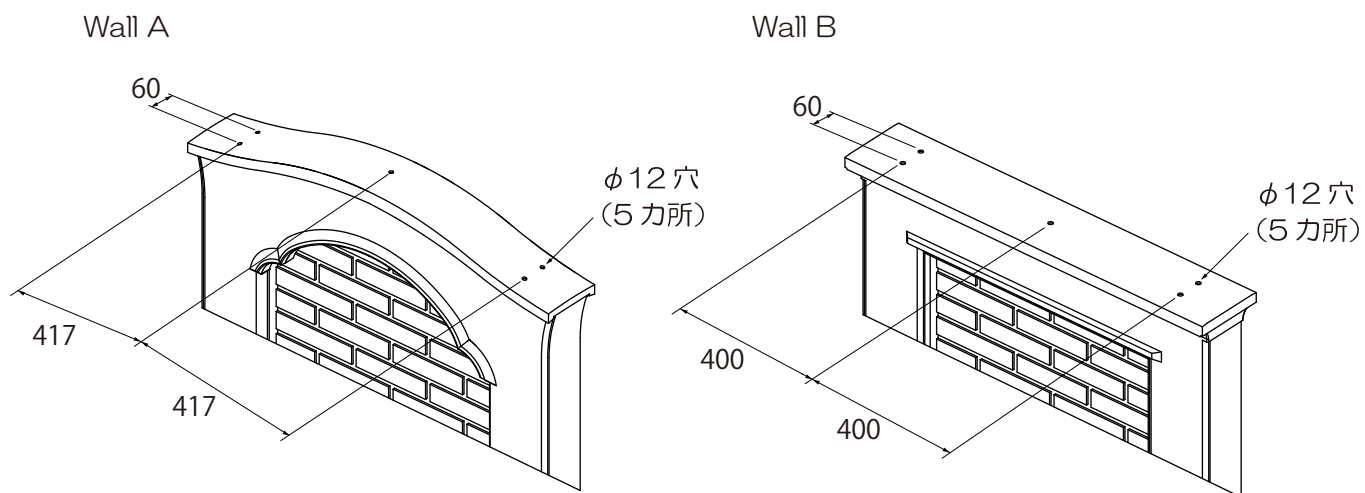
K. インターホン、インターホンカバーの取付 終

L 笠木の取付

ウォール本体に笠木を取付けます。

■ 施工手順

1 下図の通り、ウォールに下穴をあけてください。

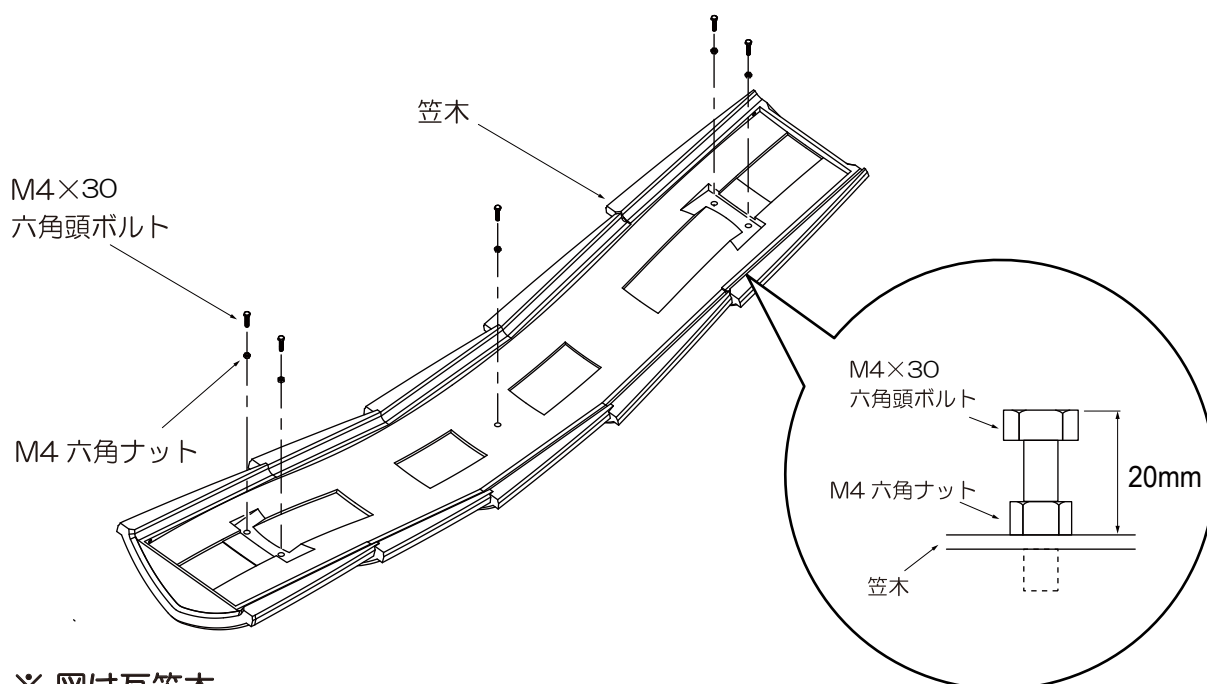


2 笠木にボルトとナットを取付けます。

使用部材

笠木

名 称	数 量
笠木	1
M4×30 六角頭ボルト	5
M4 六角ナット	5



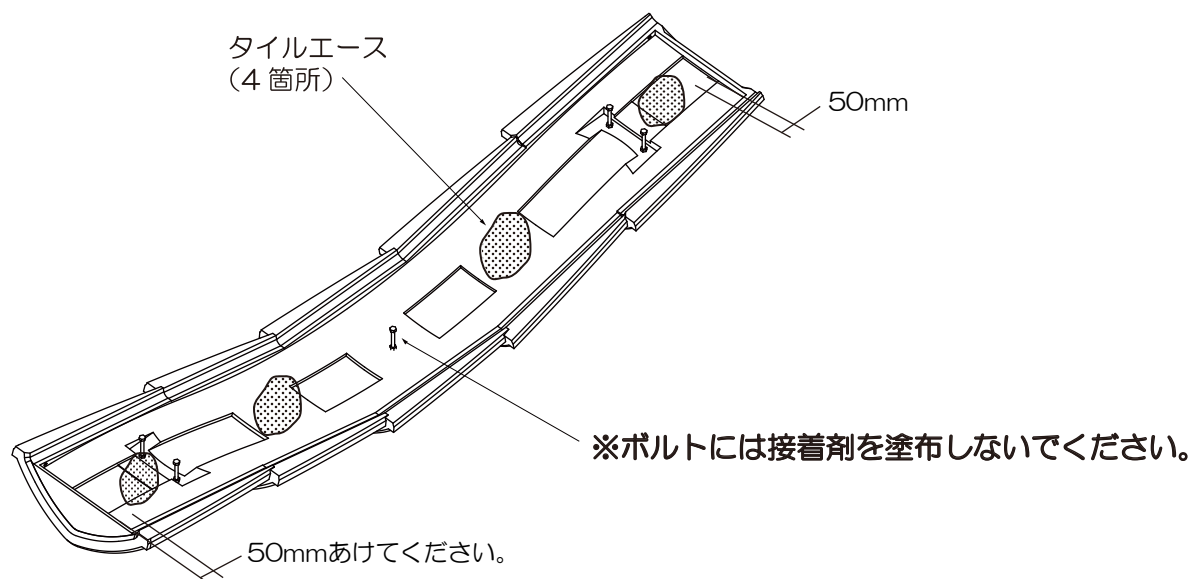
※ 図は瓦笠木

※ 石笠木も同様にボルトとナットを取付けてください。

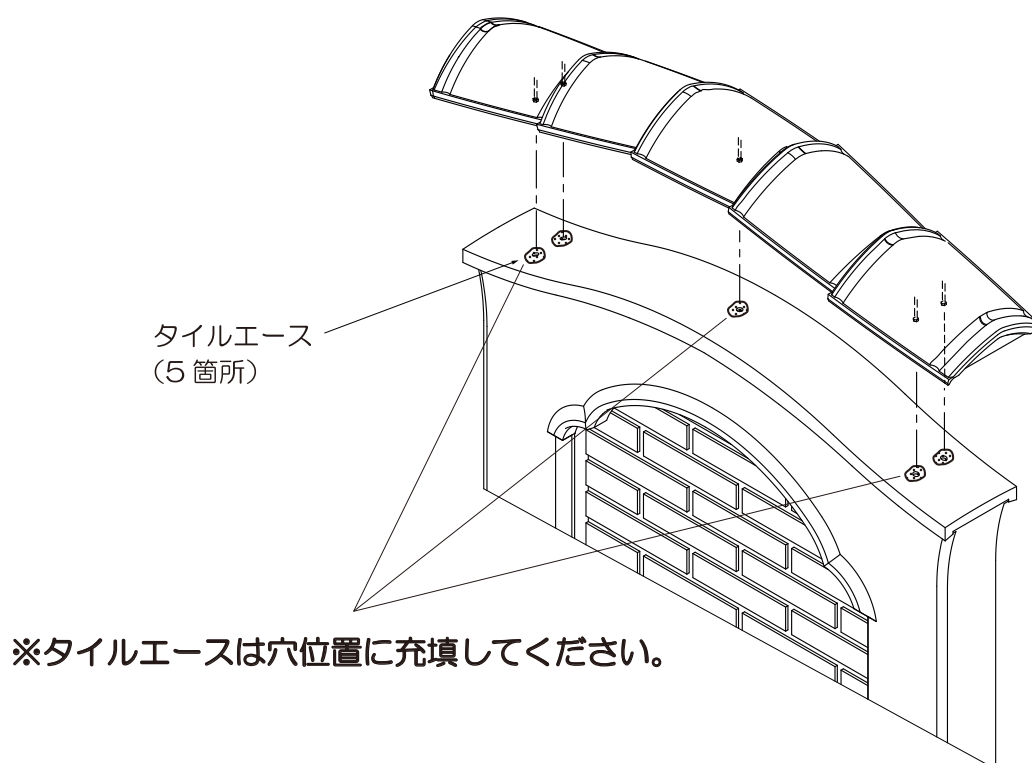
3 同梱のタイルエースを図の通りに塗布します。

使用部材 タイルエース

名 称	数 量
タイルエース	1



4 ウォールにタイルエースを塗布し、笠木を接着します。



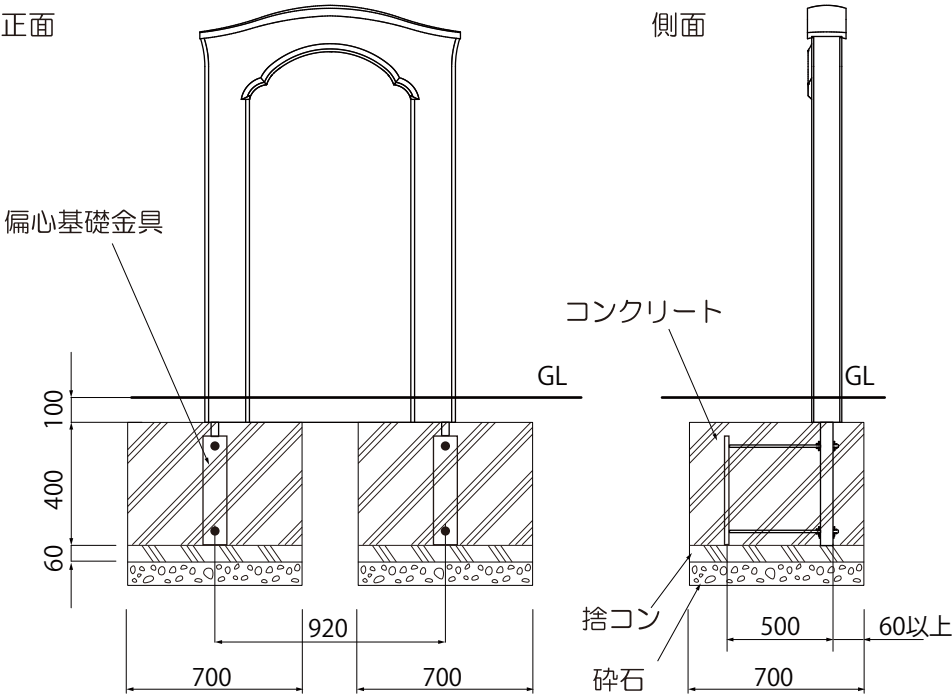
L. 笠木の取付け 終

M 隣地境界への施工について

隣地境界など、敷地ギリギリにウォールを施工する場合は、
偏心基礎セットを用いて、下図のように基礎の端に寄せて施工します。

梱包明細：偏心基礎セット

名 称	数 量
偏心基礎金具	2
M12×490 長ボルト	4
M12 ナット	16
M12 ワッシャー	16



■ 施工手順

- 底面よりベースポールCを挿入し、ナットとワッシャーでM12 長ボルトを固定します。
ベースポールの取付けの詳細については **C** をご覧ください。

使用部材 ウォールA・B

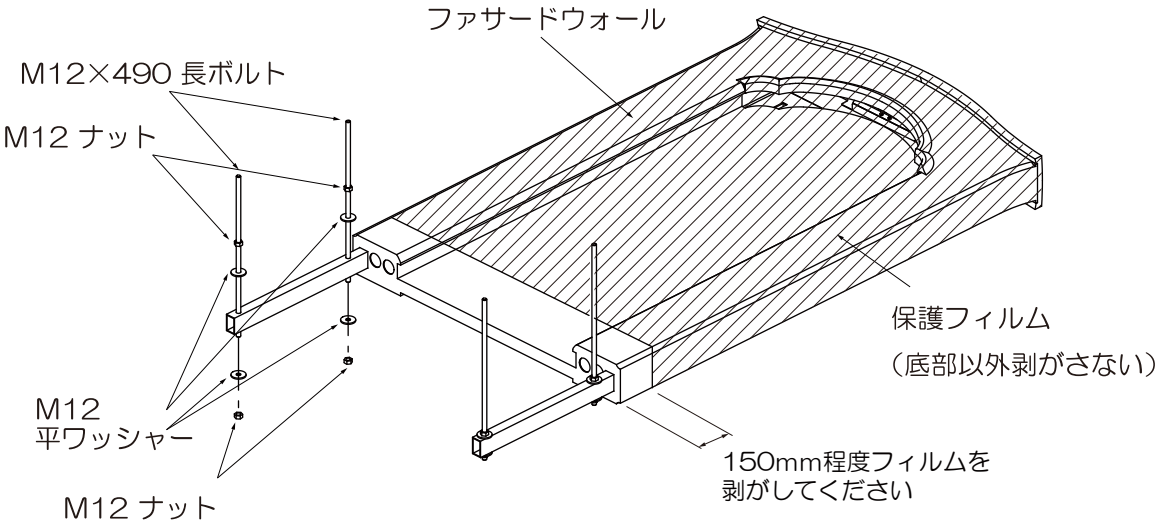
名 称	数 量
ウォール本体	1 / 1

ベースポールセットC

名 称	数 量
ベースポールC	2 / 2

偏心基礎セット

名 称	数 量
M12×490 長ボルト	4 / 4
M12 ナット	8 / 16
M12 ワッシャー	8 / 16



2

M12 長ボルトに対して、偏心基礎金具を両側からナットとワッシャーで固定します。

偏心基礎セット

M12 ナット

M12 ナット

M12 ワッシャー

M12 平ワッシャー

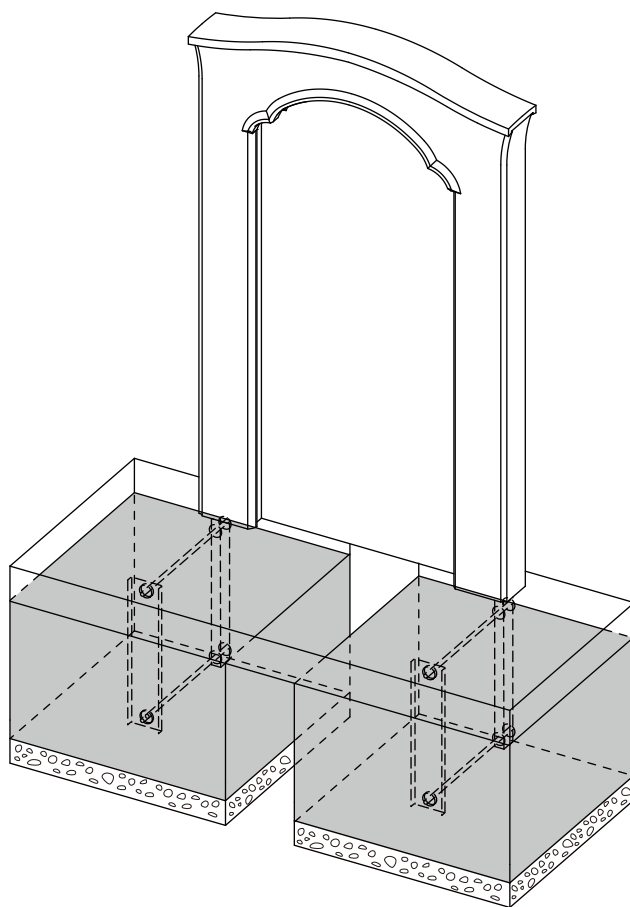
M12 ナット

500

500

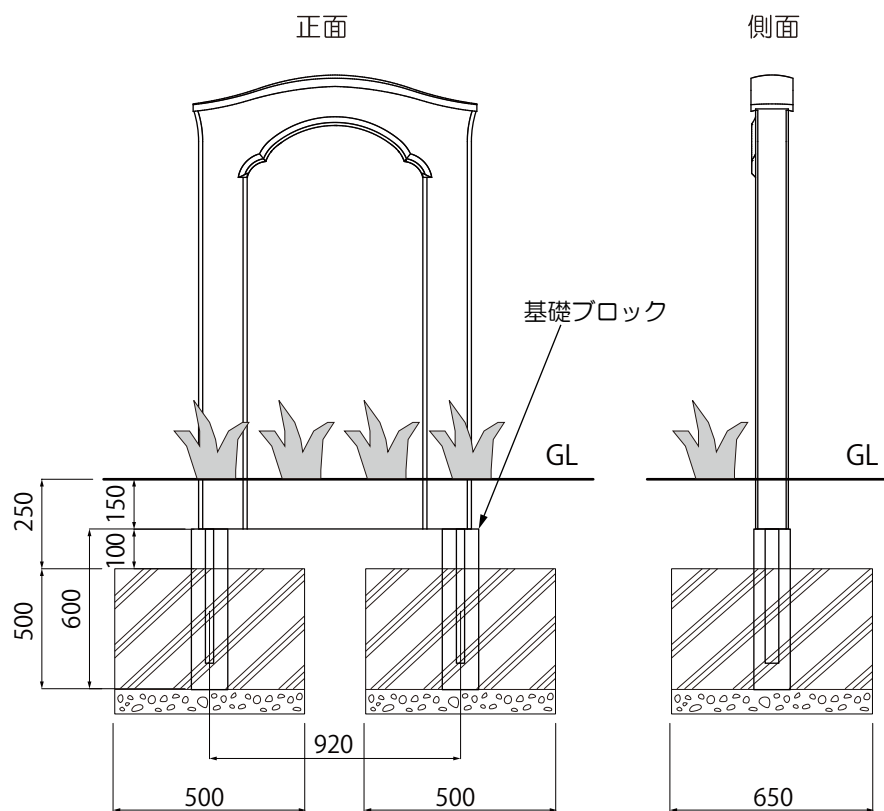
3

基礎寸法図以上の寸法の基礎穴を設け、ウォールを建て込んでコンクリートを打ちます。
コンクリートが硬化してから、丁寧に保護フィルムを剥がしてください。



N ウォールの足元に植栽する場合の施工について

ウォールの足元に植物を植える場合は、土の深さを確保するため、
図を参考にし、基礎ブロックを用いて基礎を通常より地中深くに設けてください。



- ・製品保護のため、施工中は保護フィルムを剥がさないで下さい。
- ・コンクリートやモルタルに、塩分を含む砂のご使用は避けてください。また、
混和剤を用いる場合は、非塩素系または非アルカリ系のものをご使用ください。
- ・養生時間を十分に確保し、その間に振動や衝撃を与えないようにしてください。

工事店様へ

- 改造、変更はしないでください。
- 取付け終了後、確実に固定されていることをご確認ください。



〒601-8317 京都市南区吉祥院新田貳ノ段町45
TEL 075-681-2891 FAX 075-662-1190
株式会社 傳來工房

DPA-IM2
2017.10A